

豊中市健康づくり計画 年次報告書

平成 29 年度(2017 年度)版

豊中市

Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 25 年(2013 年)3 月に「豊中市健康づくり計画」を策定しました。

この計画は、国の「健康日本 21」「健やか親子 21」の趣旨を踏まえ、「健康とよなか 21」「健やか親子 21 とよなか～豊中市母子保健計画Ⅱ」を、両計画期間の満了に伴い、整理・統合し策定したものであり、妊娠期から高年期まであらゆる世代を通じた健康づくりを推進するものです。

健康は、市民一人ひとりが生活する環境に影響を受けることから、市民生活に関連する様々な部局の取り組みの一つ一つが「健康づくり」につながると考えています。そこで、保健分野だけでなく、福祉・保育・教育・経済など、様々な分野の機関が連携し効果的に取り組みを推進し、市民の健康づくりを支援します。

平成 29 年度（2017 年度）は、本計画の中間年度を迎えることから、これまでの取り組みを評価し、本市における新たな健康課題や社会情勢の変化などを踏まえ、健康づくりを効果的に推進し更なる市民の健康の増進を図るために、平成 30 年（2018 年）3 月「豊中市健康づくり計画 中間見直し」を策定しました。

本書は、健康づくりに関する平成 29 年度（2017 年度）の取り組みをまとめたものです。取組目標や数値目標の達成に向け、進捗状況を把握・点検し、評価・見直しを行います。

目次

1. 健康づくり計画 施策体系表	1
2. 目標項目と目標値	2
3. 分野別主な取組の実施状況	5
I) 栄養・食生活	5
II) 運動・身体活動.....	5
III) こころの健康づくり	6
IV) たばこ.....	7
V) アルコール等	7
VI) 歯や口の健康	7
VII) 健康管理	8
VIII) 子育て・子育て.....	8
4. 健康づくり取組レポート	9
血管プロジェクト～H29.減塩～.....	9
5. 各事業の進行状況（事業一覧）	11
I) 栄養・食生活	11
II) 運動・身体活動.....	17
III) こころの健康づくり	26
IV) たばこ.....	35
V) アルコール等	36
VI) 歯や口の健康	37
VII) 健康管理	38
VIII) 子育て・子育て.....	61
その他.....	64
◆平成 28 年度までに完了・廃止となった事業	66
★平成 29 年度からの新規事業.....	70
6. 中間見直し後の健康づくり計画 取組分野一覧	71

1. 健康づくり計画 施策体系表

分野		めざす市民の姿	取組	
I	栄養・食生活	自分の体にあったバランス良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている	A	栄養・食生活に関する知識の普及啓発
			B	適切な食を提供するための環境整備
			C	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した食に関する取り組みの推進
II	運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣をもち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる	A	運動・身体活動に関する知識の普及啓発
			B	楽しく気軽に安全に運動や身体活動ができる環境づくり
			C	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した運動・身体活動に関する取り組みの推進
III	こころの健康づくり	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ	A	こころの健康に関する情報提供や知識の普及啓発
			B	こころの悩みや不調を抱える人が気軽に相談・受診できる体制整備
			C	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携したこころの健康づくりに関する取り組みの推進
IV	たばこ	未成年者や妊婦の喫煙を防止するとともに、喫煙による健康影響について正しい知識をもって、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている	A	たばこの害に関する情報提供や知識の普及啓発
			B	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した子どもの防煙と受動喫煙防止への取り組みの推進
V	アルコール等	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識をもち、過度の飲酒、薬物乱用をしない	A	酒害と節度ある適度な飲酒及び薬物乱用に関する情報提供と知識の普及啓発
			B	酒害等に関する相談体制の整備
			C	保育所(園)・学校園・家庭・地域などと連携した酒害等に関する取り組みの推進
VI	歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識をもち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている	A	歯や口の健康づくりに関する情報提供と知識の普及啓発
			B	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した歯や口の健康づくりへの取り組みの推進
VII	健康管理	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる	A	健康に関する情報提供と知識の普及啓発
			B	健康診査・事後指導に関する情報提供と受診勧奨及び健診体制の整備
			C	妊娠期の健康と安全な出産への支援
			D	子どもの健やかな育ちへの支援
			E	感染症についての情報提供と予防接種の普及啓発
			F	保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した健康づくり等に関する取り組みの推進
VIII	子育て・子育て	親子が直面する様々な悩みについて、身近で相談や必要な支援を受けることができ、安心して子育て(子育て)ができる	A	育児上の問題発生の予防・支援体制の充実
			B	虐待の予防と早期発見・早期援助のための体制の充実
			C	親自身の悩みを受け止める場や専門的な相談機関の情報提供と相談の場の充実

本計画では、
 基本理念『健康をつくろう！みんなでつくろう！』の実現に向けた健康づくりの取組を、
 「分野別取組」と「年代別取組」に分けてまとめています。

目標値(2022年)は2013年計画策定時に設定したもの。
 マーカーの部分は2017年中間見直しにより変更。
 詳細は「豊中市健康づくり計画 中間見直し」参照。

2. 目標項目と目標値

I 栄養・食生活			
目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
適正体重の維持			
高度・中等度肥満の子どもの割合の減少(少年期)	2.0%	1.3%	減少
20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	23.5%	23.0%	19.9%
40～60歳代女性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	13.4%	13.4%	8.8%
20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合の減少	24.1%	21.8%	20.0%
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の維持			
前期高齢者(65～74歳)	19.6%	19.1%	19.6%
後期高齢者(75歳以上)	26.2%	20.8%	26.2%
1歳6か月児健康診査時に3回食を実施している児の増加	97.6%	97.3%	100.0%
朝食を欠食する人の減少			(※ ¹)
6～14歳	1.4%	0.3%	0.0%
15～24歳男性	6.9%	5.5%	5.0%
25～44歳男性	16.7%	8.9%	10.0%
主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っているものの割合の増加	52.4%	94.3%	80.0%
「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加	417店	467店	450店

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

II 運動・身体活動			
目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加			
男性	18.3%	40.6%	49.0%
女性	18.6%	40.5%	57.0%
日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する者の増加			
20～64歳男性	43.8%		増加
20～64歳女性	46.0%		増加
65歳以上男性	56.9%		増加
65歳以上女性	51.7%		増加
運動習慣者の割合の増加(週3回以上・1回30分以上の運動)			
20～64歳総数	22.8%		32.8%
20～64歳男性	23.4%		33.4%
20～64歳女性	21.9%		31.9%
65歳以上総数	42.7%		52.7%
65歳以上男性	53.2%		63.2%
65歳以上女性	35.2%		45.2%

III こころの健康			
目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
過去1か月にストレスにより心身の不調があった人の割合の減少	14.8%	7.1%	13.3%
自殺者数の減少	(2010年) 67人	60人	20%減少

Ⅳ たばこ

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
成人の喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる)	16.5%	11.2%	8.0%
未成年者の喫煙をなくす			
中学1年生(経験率)	(2010年)		
男子	5.5%		0.0%
女子	2.2%		0.0%
妊娠中の喫煙をなくす	3.2%	1.5%	0.0%

Ⅴ アルコール等

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
生活習慣病のリスクを高める量(一日当たりの純アルコール摂取量)を 飲酒している者の割合の減少 【アルコール量の目安】清酒1合:22g、ビール500ml:20g			
男性(40g以上)	19.3%	15.8%	16.4%
女性(20g以上)	12.3%	8.1%	10.5%
未成年者の飲酒をなくす			
中学3年生(経験率)	(2010年)		
男子	31.6%		0.0%
女子	31.6%		0.0%
妊娠中の飲酒をなくす	6.6%	4.8%	0.0%

Ⅵ 歯や口の健康

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
口腔機能の維持・向上			
60歳代における咀嚼しやすく良好者の増加	73.4%	71.2%	80.0%
歯の喪失防止			
80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加(75~84歳)	31.8%	46.8%	50.0%
60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加(55~64歳)	60.1%	72.9%	70.0%
歯周病を有する者の割合の減少			
40歳代で歯周病の症状を有する者の減少	36.7%	35.5%	25.0%
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加			
3歳児でう蝕のない者の割合の増加	79.4%	78.9%	90.0%
12歳児(中学1年生)でう蝕のない者の割合の増加	67.5%	79.1%	75.0%
定期的な歯科検診を受けている人の増加			(※ ¹)
0~5歳	48.1%	50.8%	65.0%
15~24歳	28.3%	34.7%	35.0%
25~44歳	38.7%	42.6%	45.0%
45~64歳	43.9%	46.8%	55.0%
65歳以上	52.3%	54.6%	55.0%

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

VII 健康管理

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
がん検診受診率の増加			(※ ²)
胃がん検診(40～69歳)			
男性	20.1%	35.7%	40.0%
女性	22.4%	26.7%	40.0%
肺がん検診(40～69歳)			
男性	14.1%	25.3%	35.0%
女性	11.4%	20.2%	35.0%
大腸がん検診(40～69歳)			
男性	22.8%	35.0%	30.0%
女性	25.0%	30.8%	30.0%
子宮がん検診(20～69歳)	32.9%	40.7%	35.0%
乳がん検診(40～69歳)	29.8%	45.0%	40.0%
特定健診受診率の増加	28.3%	30.2%	60.0%(※ ³)
特定保健指導実施率の増加	9.8%	21.7%	60.0%(※ ³)
妊娠11週以下での妊娠届け出率の増加	93.0%	96.8%	100.0%
乳幼児健康診査受診率の増加			
4か月児健康診査	94.7%	97.5%	95.3%
1歳6か月児健康診査	92.7%	97.7%	94.0%
3歳6か月児健康診査	85.7%	93.9%	91.3%
事故防止対策を実施している家庭の割合の増加			
1歳児	98.8%	100.0%	100.0%
3歳児	99.6%	95.8%	100.0%
かかりつけ小児科医を持つ親の割合の増加	89.3%	80.6%	100.0%
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合の増加	93.0%	95.2%	100.0%

※² 第2次大阪府健康増進計画の平成29年度(2017年度)目標値

※³ 第2期豊中市特定健康診査等実施計画の平成29年度(2017年度)目標値

VIII 子育て・子育て

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
子育てに自信を持ってない親の割合の減少			
母親	44.0%	20.7%	減少
父親	16.0%	-	減少
育児を楽しみと思える親の割合の増加			
母親	80.3%	98.1%	100.0%
父親	76.6%	-	100.0%
マタニティブルーになった時の対処法			
相談するところが分からなかった人の割合の減少	5.3%	5.5%	0.0%
乳幼児の健康診査に満足している人の割合の増加	52.7%	63.0%	65.0%

3. 分野別主な取組の実施状況

I) 栄養・食生活

B) 適切な食を提供するための環境整備

(拡充)【食育推進のための安全安心ハンドブックの活用】(保健医療課)

食中毒を予防し、安全・安心な食育活動が実施できるように、ハンドブックを作成しています。
H29年度は、ハンドブックⅡの内容を一部見直し、ハンドブックⅢを2,000部作成しました。

分野	事業名	内容	所管	項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
I-A	食育プラスワンシートの作成・配布	バランスのとれた食事や正しい食習慣など食に関する普及啓発	保健医療課	活用枚数	25,120枚	54,800枚	13,420枚	11,860枚
I-A	食品衛生事業	食中毒予防や異物混入防止に関する講習会	衛生管理課	実施回数 参加者数	34回 1,217人	34回 904人	49回 1,441人	36回 1,049人
I-A	消費者啓発講座(学校)	学校における啓発講座として食品や食に関する講座を実施し、健康な食生活の啓発を実施	くらし支援課	実施回数 参加者数 (内食育関係)	80回 2,754人	88回 3,328人	98回 3,714人	89回 3,070人
				実施回数 参加者数	56回 1,936人	48回 1,676人	54回 1,783人	36回 1,106人
I-C	小学生メニューコンテスト	小学5・6年生からメニューを募集してコンテストを実施。入賞・入選作品を市の小学生給食献立等に活用	保健医療課 学校教育課	応募数 入賞 入選	3,310人 6人 6人	3,686人 6人 6人	3,592人 6人 6人	4,169人 6人 6人

II) 運動・身体活動

B) 楽しく気軽に安全に運動や身体活動ができる環境づくり

(拡充)【路上喫煙対策事業】(美化推進課)

安全・快適な生活環境の確保の推進のため、周りの人に迷惑となる路上喫煙防止に取り組んでいます。路上喫煙禁止区域での巡回指導や、啓発活動を実施。

H29年12月11日に庄内駅西側周辺を庄内駅周辺路上喫煙禁止区域に追加指定しました。

C) 保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携した運動・身体活動に関する取り組みの推進

(拡充)【くらしささえあい事業(旧:生活支援サービス)】(豊中市社会福祉協議会)

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による有償の社会奉仕活動で、家事援助や話し相手や見守りなど、個々の要望に応じた活動を実施しています。

H29年度より、生活支援事業と福祉便利屋事業、安心・見守り事業を統合し、くらしささえあい事業として実施しています。

* 新規事業

【地域の通いの場づくり支援事業】(高齢者支援課)

年齢と共に落ちてくる筋力を強化し、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごせるように、地域の身近な場所で集まって豊中市オリジナルの介護予防体操「とよなかパワーアップ体操」を実施する自主グループを立ち上げから支援します。(通いの場数:50グループ)

分野	事業名	内容	所管	項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
II-A	とよなか百万歩ウォーク	楽しく歩く習慣を身につけ、生活習慣病予防に役立てていただくため、参加登録から1年以内に百万歩を達成した人に、認定書と記念品を贈呈	健康増進課	登録者数 内 新規登録 達成者	451人 95人 356人	1,258人 637人 621人	1,154人 638人 516人	1,092人 248人 844人

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
Ⅱ-C	とよなか地域子ども教室	子どもの居場所づくりの充実を目的に、小学校区単位で休日や放課後に地域の大人と交流しながら学習やスポーツ、文化活動等を実施	生涯学習課	延参加者数 子ども 大人	96,627 人 45,726 人	95,842 人 44,980 人	96,860 人 43,443 人	97,743 人 28,643 人
Ⅱ-C	とよなか地域ささえ愛ポイント事業	支援が必要な高齢者の方に活動を希望する高齢者が社会貢献活動を行うことで、自身の介護予防と社会参加を促進する目的で、活動実績に応じて換金できるポイントを付与するもの	高齢者支援課	ボランティア登録人数 受入先登録数	829 人 120 施設	856 人 123 施設	851 人 122 施設	879 人 133 施設

Ⅲ) こころの健康づくり

B)こころの悩みや不調を抱える人が気軽に相談・受診できる体制整備

(拡充)【女性の生き方総合相談】(人権政策課/(一財)とよなか男女共同参画推進財団運営・管理)

女性の抱える心理的な悩み(DV、離婚、夫婦関係、職場の人間関係、心理不安等)に寄り添い、女性自身が解決できるよう支援します。

H29 年 10 月から 10~30 代女性対象のガールズ相談(電話)を開始しました。

C)保育所(園)・学校園・家庭・地域などが連携したこころの健康づくりに関する取り組みの推進

(拡充)【こども総合相談窓口】(こども相談課)

18 歳までの子どもと家庭に関するさまざまな相談をお聞き、問題解決に向けて一緒に考えたり情報提供をしたりします。(こども専用フリーダイヤルもあり)

H29 年 6 月から、電話相談窓口を 24 時間 365 日に拡充しました。

(完了)【自殺対策事業(豊中市自殺対策ネットワーク会議)】(人権政策課)

H29 年度より、保健予防課で実施するメンタルヘルス対策推進会議に移行しました。

* 新規事業

【男性のための相談】(人権政策課/(一財)とよなか男女共同参画推進財団運営・管理)

電話相談にて、男性の様々な悩みに寄り添い、自ら課題に向き合えるよう支援します(H29 年 10 月から開始)

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
Ⅲ-B	精神保健福祉相談	こころの健康問題・不調を訴える人への個別相談を実施し、健康の回復を図るとともに精神疾患の早期発見・早期治療に向けて支援を行う	保健予防課	面接・訪問 実延 電話・メール 延	818 件 3,333 件 1,113 件	613 件 3,181 件 1,287 件	648 件 3,841 件 2,159 件	805 件 3,553 件 1,815 件
Ⅲ-B	地域就労支援事業	生活情報センターくらしかん、市立労働会館内に地域就労支援センターを設置し、就労困難者に対する相談、各種講座の実施や紹介等を行う	くらし支援課	相談件数 就労決定者数	6,195 件 290 人	6,104 件 229 人	5,260 件 242 人	5,337 件 173 人
Ⅲ-C	認知症サポーター等養成事業	認知症の理解の普及啓発のため、全国キャラバンメイト連絡協議会と市町村が共同してキャラバンメイトを養成し、キャラバンメイトが地域住民等に「認知症サポーター養成講座」を行う	高齢者支援課	認知症サポーター養成数 キャラバンメイト養成数	2,671 人 75 人	2,908 人 87 人	2,281 人 56 人	2,778 人 18 人

IV) たばこ

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
IV-A	市内禁煙治療・禁煙サポート実施医療機関調査	市民等に禁煙治療・禁煙サポートを実施する市内の医療機関情報を提供	保健医療課	実施数 保健治療 自費診療	38 施設 37 施設	38 施設 38 施設	43 施設 41 施設	44 施設 42 施設
IV-B	たばこの健康教育	たばこの情報提供・防煙教育を実施(市内中学校での健康教育)	健康増進課	実施校 受講者数	5 校 1,578 人	2 校 220 人	8 校 915 人	8 校 851 人

V) アルコール等

A) 酒害と節度ある適度な飲酒及び薬物乱用に関する情報提供と知識の普及啓発

(拡充)【薬物乱用防止啓発事業】(保健医療課)

学校での薬物乱用防止教室の開催、健康展など地域のイベントにおける普及啓発を実施します。

H29 年度は、若年層向け薬物乱用防止啓発楽曲を作成しました。

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
V-A	薬物乱用防止啓発事業	薬物に関する普及啓発活動を実施(市内学校での薬物乱用防止教室)	保健医療課	実施回数 延参加者数	11 回 963 人	15 回 1,185 人	12 回 1,059 人	11 回 1,111 人
V-A	HAPPY プログラム	多量飲酒者等を対象に認知療法の手法に基づく簡易介入プログラムを実施	保健予防課	参加者数 実 延 内修了者	4 人 10 人 2 人	9 人、 26 人、 6 人	13 人 35 人 8 人	6 人 19 人 5 人
V-C	アルコールの健康教育	アルコールの情報提供・教育を実施(市内中学校での飲酒防止教育)	健康増進課	実施校 受講者数	5 校 784 人	7 校 969 人	4 校 519 人	4 校 686 人

VI) 歯や口の健康

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
VI-A	「すくすくよい歯の教室」	生後8~10か月頃の乳児を対象に乳幼児期の歯科保健に関する情報提供、啓発を実施	健康増進課	実施回数 参加者数	28 回 633 人	28 回 701 人	30 回 645 人	30 回 619 人

VII) 健康管理

C) 妊娠期の健康と安全な出産への支援

(拡充)【妊産婦健康診査】(健康増進課)

妊産婦の健康管理として母子健康手帳交付時等に受診券を発行し、かかりつけ医にて個別健診を行います。

H29 年度は産婦健診を開始しました。

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
VII-A	健康教育 (成人保健)	健康に関する講座等の教育事業。テーマにより専門職が出向いて啓発を実施	健康増進課	(集団) 実施回数	286 回	303 回	274 回	178 回
				参加者数	9,241 人	8,050 人	8,399 人	3,962 人
VII-A	課題別講座	4 公民館で環境学習事業、健康づくり推進事業人権啓発関係事業等を開催	中央公民館	健康づくり推進事業 実施回数	15 講座 21 回	27 講座 32 回	17 講座 23 回	16 講座 17 回
				参加者数	421 人	501 人	372 人	309 人
VII-D	乳幼児健康診査	乳幼児の健康の保持増進とその家族の不安解消や必要な支援につなげるため、乳幼児に対して健診を実施	健康増進課	受診率				
				4 か月児健診	97.1%	96.7%	97.5%	96.8%
				1 歳 6 か月児健診	94.6%	95.7%	97.7%	97.7%
				3 歳 6 か月児健診	91.5%	91.6%	93.9%	93.9%
				乳児一般健診	80.6%	80.1%	82.3%	82.4%
乳児後期健診	86.4%	88.4%	90.9%	86.5%				
VII-F	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の拠点施設として市内 16 か所において子育て相談や情報提供・子育て講座などを実施。食育講座やはみがき指導も行う	こども相談課	子育て相談センター講座	15,087 件 217 回	13,068 件 150 回	9,180 件 131 回	9,458 件 107 回

VIII) 子育て・子育て

分野	事業名	内容	所管	項目	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
VIII-A	両親教室	初妊婦とそのパートナーを対象に沐浴実習、妊婦体験、各種サービスの紹介等を実施	健康増進課 人権政策課	実施回数 延参加者数	12 回 1,101 人 (553 組)	12 回 1,051 人 (527 組)	12 回 1,116 人 (564 組)	12 回 1,180 人 (595 組)
VIII-A	ファミリー・サポート・センター事業	子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援ネットワーク	こども政策課	会員数 (内訳)	1,888 人	2,067 人	2,140 人	2,341 人
				依頼会員	1,428 人	1,567 人	1,620 人	1,796 人
				援助会員	359 人	381 人	395 人	408 人
				両方会員	101 人	119 人	125 人	137 人
				活動回数	3,575 回	4,084 回	4,106 回	3,854 回

4. 健康づくり取組レポート

血管プロジェクト～H29.減塩～

1. 血管プロジェクトとは（事業実施の背景）

・なぜ血管か

血管の健康を保つことは全身の健康につながることから、平成29年度より保健所を挙げた取り組みとして「血管プロジェクト」を開始しました（事業所管課は保健医療課）。

実際に、要介護認定の原因として最も多いものは、脳梗塞などの「脳血管疾患」であり、その大きな原因となる「循環器疾患」にかかる医療費、患者数は、悪性新生物や呼吸器疾患、消化器疾患などの疾病より高くなっています（※）。多くの方が罹る可能性のある疾病の原因は、食生活など個人の生活習慣による部分があることを広く啓発するため、本事業が立ち上がりました。（※平成26年度国民健康保険 豊中市疾病別医療費データより）

・血管プロジェクトとは

毎年度、血管の健康を守るためのテーマを設定し、市民へ啓発を行います。初年度である平成29年度は、血管損傷の原因のひとつである「高血圧」が、主に塩分の過剰摂取により引き起こされることから、「減塩」をテーマとして掲げ、取り組みを行いました。

2. 取り組み

（1）キャッチフレーズ・デザインの募集とその活用

減塩の必要性を広く市民に知ってもらい、「思わず食生活を振り返り減塩したくなる」キャッチフレーズを募集しました。募集にあたり、「デザイン部門」「キャッチフレーズ部門」の二部門を設け、応募数は

デザイン部門 20 作品、キャッチフレーズ部門 371 作品でした。

受賞作品は、デザインを使用したクリアファイルを作成するなど啓発媒体に活用しています。



デザイン部門： 右図（「塩も積もれば害となる」）

キャッチフレーズ部門： 最優秀賞「塩分を 減らす献立 増す寿命」

優秀賞「塩は甘くない」

特別賞「指きり げんえん 塩減らしたら はよ血圧 ノーマル」

(2) 「ひと目でわかる」減塩啓発リーフレットの作成



1日あたりの塩分摂取量の目標量と、食品に含まれている塩分量を知ってもらうため、リーフレットを作成しました（左図）。数字では伝わりにくい部分も、写真で塩分量を示すことで視覚に訴え、手に取った人に感覚的に実感してもらうことをめざしました。

リーフレットは、保健所各課などが主催する市民や関係団体の参加するイベントや講演会などで配布を行い、減塩啓発の主要なツールとして活用しています。

(3) 「減塩協力店」の募集と協力店の取組み

知らず知らずのうちに、普段から塩を控えた食品を口にできる環境づくりの実現をめざし、塩分を控えた食品を取扱うお店や、新たに減塩

の工夫に協力いただける飲食店や小売店を「血管プロジェクト 減塩協力店」として募集しました。また、募集にあたり豊中商工会議所にも情報の周知にご協力いただきました。

平成 29 年度の登録店舗は、市内の市場と飲食店 1 店舗の計 2 事業所でした。

市場では、減塩のしょうゆやカップラーメンなどを集めた特設コーナーを設置いただき、飲食店では、調理過程を手作りにこだわることで、味付けの調整や、添加物に含まれる塩分を減らすなどの工夫がされたメニュー提供でご協力いただいています。

広報とよなか平成 30 年 1 月号の減塩の取組みの特集では、協力店が紹介され、市民からも問い合わせがあるなどの反響をいただきました。

3. 今後の展開

平成 30 年度の「血管プロジェクト」は「たばこ」をテーマに、「受動喫煙の防止」を中心にたばこを取り巻く環境に対する取組みを進めます。また、平成 29 年度のテーマである「減塩」の取組みも、引き続き実施します。啓発効果については、市民アンケート調査にて「塩分を控えた食事を心がけているか」等の項目を設け、「減塩」や「健康を心がける食生活」に対する市民の認識を把握する予定です。

5. 各事業の進行状況（事業一覧）

I) 栄養・食生活

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									主な取組分野	その他関連する取組分野		
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代			70 歳代	
1	くらしのノート事業	くらし支援課	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成し、学校現場で活用してもらい、消費者教育を推進しています。 小学生用には豊中市食育推進計画等を掲載し、健康な食生活について啓発しています。	消費者教育資料集(技術・家庭科副読本)「くらしのノート」を作成 (小学校 4,100 冊、中学校 4,200 冊)	継続	継続			●									I-A	
2	消費者活動支援業務	くらし支援課	消費者団体について、登録制を実施し、定例会の運営や事業(リユースバザー・くらしかん祭り・講座等)を市と協働で行うことにより、活動の促進支援を図っています。また、使用申込を一般申込の3か月前から6か月前に優遇し、また「生活情報ひろば」を活動・交流の場として提供して活動の支援を行っています。	登録グループ8団体ありました。	継続	継続					●	●	●	●	●	●		I-A	
3	生活情報ひろば事業	くらし支援課	(とよなか消費者協会に委託) くらしかん1階の「生活情報ひろば」において、くらしかん登録グループ主体による消費者啓発講座・展示等の中で、食に関する講座・展示を開催しています。 食に関するパネル展示や講座を実施し、健康な食生活を啓発しています。	ひろば事業(うち食に関するもの) パネル展:3回 地産地消:12回 講座:15回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		I-A	

11

I) 栄養・食生活

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代			60 歳 代	70 歳 代
9	幼児食講座	健康増進課	幼児食に関する知識・情報を提供します。 千里保健センター、中部保健センター、 庄内保健センターで実施します。	・実施回数:24 回 ・参加者数:245 人	継続	継続		●									I-A	VII-D
10	マタニティークッキング	健康増進課	妊娠中の食事と離乳食について、簡単な調理実習と試食を実施します。	・実施回数:6 回 ・参加者数:91 人	継続	継続	●										I-A	VII-C
11	メタボ撃退お料理教室	健康増進課	メタボリックシンドロームなど生活習慣病予防に焦点をあてた調理実習を実施します。	・実施回数:1 回 ・参加者数:10 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	I-A	
12	マタニティクラス	健康増進課	妊娠中の過ごし方について助産師・歯科衛生士・栄養士が講話と実習をします。	・実施回数:12 回 ・参加者数:129 人	継続	継続	●										I-A	VII-D
13	離乳食講習会	健康増進課	離乳食に関する知識・情報を提供します。 千里保健センター、中部保健センター、 庄内保健センターで実施。	ごっくんクラス ・実施回数:24 回 参加者数:692 人 かみかみクラス ・実施回数:24 回 参加者数:612 人	継続	継続		●									I-A	
14	親子でかむかむクッキング	健康増進課	よく噛んで食べるための話と親子での調理実習	・実施回数:1 回 ・参加者数:26 人	継続	継続		●									I-A	
15	消費生活情報の広報	くらし支援課	消費生活情報誌「くらしの情報」を発行し、くらしかん及び市内公共施設で配布しています。 食品表示や食に関する記事を掲載し、健康な食生活の啓発をしています。	「くらしの情報」 A4 判 8 頁…3,000 部/回、年 1 回発行 A4 判 4 頁…3,000 部/回、年 3 回発行 点字版 B5 判…15 部/回、年 4 回発行	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B	
16	くらしかん祭り	くらし支援課	消費者問題等に取り組むくらしかん登録グループの実践活動の発表の場としてくらしかん登録グループとともにくらしかん祭りを実施しており、グループ間交流や市民との情報交流を図っています。食や栄養に関するブースを設置し、健康な食生活の啓発をします。	協団団体:19 団体(くらしかん登録グループを除く) 参加者数:656 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B	
17	地域産業の活性化	産業振興課	地域社会を支えてきた産業のさらなる振興を図るとともに、大阪国際空港や道路などの交通利便性の高さ、大学の立地といった地域特性を活かして新たな産業の立地を進めます。	中小企業チャレンジ促進プランにもとづき、とよなか産業フェアや情報調査提供事業など自立と発展をめざす企業を支援する事業を展開しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B	I-A

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代			50 歳代	60 歳代	70 歳代
18	新産業・起業の促進	産業振興課	事業者間の出会いの場づくりやPRの場づくりを通じて、新たなビジネスの創出に取り組む企業を支援することにより、市内産業の活力向上を図ります。 また、さまざまな分野で創業・起業をめざす人材や第二創業に取り組む市内事業所を支援し、市内産業の新たな担い手の育成を図ります。	中小企業チャレンジ促進プランにもとづき、中小企業チャレンジ支援事業やとよなか起業・チャレンジセンター事業など自立と発展をめざす企業を支援する事業を展開しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B		
19	在宅給食サービス事業	高齢者支援課	(市内5事業所に委託) 食事づくりが困難な高齢者に栄養バランスのとれた食事を定期的に配達することにより、介護予防及び要介護状態重度化の予防を図るとともに、安否確認を実施し、高齢者が地域で安心して暮らせるように食の自立支援を図ります。	年度末利用者数:415人 配食数:88,164食	継続	継続									●	●	I-B	
20	在宅給食サービス事業	障害福祉課	単身障害者又は障害者のみの世帯に対し、安否確認のため居宅を訪問し、食事を手渡します。栄養バランスのとれた食事を定期的に提供することで健康維持にもつながります。	給付決定人数:14人	継続	継続	-			●	●	●	●	●	●		I-B	
21	ホームページ「食生活・栄養」	保健医療課	健康づくりを支援する環境づくりを目的に平成18年6月に立ち上げ、食育に関する情報の発信、「とよなかの自慢料理」の紹介等を行っています。	小学生メニューコンテスト入賞作品の紹介や、第3期豊中市食育推進計画等を掲載しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B	
22	食育推進のための安全安心ハンドブックⅢの活用	保健医療課	食中毒を予防し、安全で安心な食育活動を継続的に行っていただくために作成しました。地域のお祭りや、イベントなどで模擬店を出店するとき、調理実習をするときなどに活用できます。衛生管理課と合同で作成しました。	Ⅱの内容を一部見直し、ハンドブックⅢを2,000部作成しました。	拡充	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
28	小学生メニューコンテスト	学校教育課 保健医療課	小学 5・6 年生からメニューを募集してコンテストを行い、入賞・入選作品メニューを市の小学校給食献立や食育推進事業に活用しています。	夏休みに実施。4,169 人から「栄養バランスがよい」「おいしい」「作りやすい」などの工夫がされたメニューの応募がありました。(入賞 6 人、入選 6 人)	継続	継続			●								I-C	
29	中学校夜間学級補食提供事業	学校給食課	中学校夜間学級生の補食給食(パンと牛乳)の実施。	平均 18 人の生徒に対し 197 回の補食給食を実施しました。	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	I-C	
30	小学校給食運営	学校給食課	市内の小学校に学校給食を提供します。	約 23,000 人の児童に 187 日給食を実施しました。	継続	継続			●								I-C	
31	食育推進	学校教育課	望ましい食習慣を身につけるとともに、学校と家庭が連携し食育を推進するため、体験型料理教室を開催します。	「わくわく食育プロジェクト事業」として、小学校 6 校において、専門家講師による親子料理教室を実施しました。また、中学校 2 校において食育教室を実施しました。	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	I-C	

II) 運動・身体活動

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30 (予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 ~ 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代			60 歳代	70 歳代	
32	とよなか百万歩ウォーク	健康増進課	楽しく歩く習慣を身につけ、生活習慣病予防に役立てていただくため、参加登録から1年以内に百万歩を達成した人に、認定証と記念品を贈呈しています。	登録者数 1,092 人(新規登録 248 人、達成者 844 人)	継続	継続								●	●	●	●	II-A	II-C IV-A
33	研究・研修	学校教育課	保健、体育における研究・研修の実施を通して、学校園の保健環境や授業力の向上を図るとともに、学校園での保健、体育、環境の調査統計を行い、健康の保持増進を図ります。	教育センターと連携し、教職員を対象に、なわとび・からだづくり運動等多様な運動領域の実技研修を実施しました。	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●		II-A	
34	障害者青年教室補助事業	生涯学習課	障害者施設(事業所)が実施する、音楽・体育・書道・リズム体操・パソコン教室・華道・茶道・陶芸・絵画等の教室(講座)に対し、補助金を交付しています。	利用事業所数: 16 事業所 教室(講座)数: 23 講座	継続	継続				●	●	●	●					II-A	
35	女性のこころとからだ健康関連の講座	人権政策課	女性の健康づくりのために、からだを動かすことやメンタルヘルスについて学ぶことでエンパワーと自己解放をめざします。	指定管理事業として「女性のためのメンタルヘルス講座」を保健予防課と共催で実施 ・実施回数: 2 回 ・参加者数: 38 人 指定管理事業として「ツキイチすてっぷ・いすヨガ+カフェタイム」を実施 ・実施回数: 2 回 ・参加者数: 53 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●		II-B	II-A
36	ほぐす・のばす・すっきりヨガ	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性の健康づくりのために、からだを動かすことでエンパワーと自己解放をめざします。	指定管理事業として「ツキイチすてっぷ・いすヨガ+カフェタイム」を実施 ・実施回数: 2 回 ・参加者数: 53 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●		II-B	II-A
37	保健福祉事業	人権政策課 蛸池人権まちづくりセンター	人権意識の高揚と差別や偏見のない人権尊重のまちづくりをめざすとともに、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図るとともに、介護予防に努めています。	健康生きがい教室、火曜サロン他を開催 ・実施回数: 108 回 ・参加者数: 1,549 人	継続	継続										●	●	II-B	
38	外国人のための武道体験	人権政策課	外国人のための日本文化体験の一環として武道の体験を行いました。	空手①…1月26日開催、参加者数: 18 人 剣道…2月16日開催、参加者数: 15 人 合気道…3月4日開催、参加者数: 12 人	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●		II-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野	
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代			70 歳 代
46	緑化推進事業	公園みどり推進課	公共施設の緑化、自治会等が取り組む緑化活動への資材等の提供などを行うもので、活動の機会のほか、潤いや安らぎ、憩いの場を提供しています。	街路樹の補植(1,401本) 市民協同緑化樹の配付(4,838本) 生垣緑化助成金の交付(4件、18m、67本)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
47	花いっぱい運動事業	公園みどり推進課	駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理、イベント等における種子・球根の配布など、花いっぱい運動の啓発及び写真展の開催、市民との協働による地域での花苗の育成や草花の育成管理を行うもので、活動の機会のほか、潤いや安らぎ、憩いの場を提供しています。	駅前等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理 イベント等における種子・球根の配布(1,279袋、2,000球) 花いっぱい運動写真展の開催(応募143点、参加者912人) 市民との協働による地域での花苗の育成や草花の育成管理	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
48	花とみどりの相談所主催事業	公園みどり推進課	花とみどりの相談業務や講習会、緑化リーダーの養成講座、豊中緑化リーダー会への活動支援を行うもので、草花鑑賞や人との交流、活動の機会の提供により、健康づくりに寄与しています。	花とみどりの相談件数:711人、870件 花とみどりの講習会:88回、1,861人 養成講座:36回、509人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
49	ふれあい緑地施設管理	公園みどり推進課	たくさんの市民の方に「ふれあい緑地」の存在を知り、愛着を持っていただくことで、ふれあい緑地を拠点とした地域の活性化・地域コミュニティの再生を図り、イベントなどの開催により、憩いの場を提供するものです。	ふれあい緑地フェスティバル(来場者4,600人)、秋のフェスタ等を開催しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
50	市民農園	産業振興課	市民が土に親しみ余暇を楽しむ場の提供。 土に触れ花や野菜を育てることこころの健康につながります。	23農園、910区画	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
51	レクリエーション大会	豊中市社会福祉協議会	体操・ゲーム等のレクリエーションを行い、介護予防活動の機会として活用を図ります。	・実施回数:1回 ・参加者数:298人	継続	継続									●	●	II-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
66	地域スポーツの振興	スポーツ振興課	小学校区スポーツ振興会・総合型スポーツクラブの支援など、地域における生涯スポーツの振興を図ります。また、だれでもどこでもできるラジオ体操の普及に努めます。	年間を通じて、小学校区スポーツ振興会、地域スポーツ推進事業を行いました。 NHKラジオで生放送される「特別巡回ラジオ体操」を桜井谷小学校で開催しました。 (平成 29 年 5 月 1,100 人参加) スポーツ推進委員協議会及び分館長全体会議において、準備体操等にラジオ体操を取り入れるよう、働きかけました。 市民が自主的にラジオ体操を実施しているマップを「とよなか物語」の中で掲載し、また、座位によるラジオ体操の図解チラシを複製、配布しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
67	国内・国際スポーツ大会の参加奨励事業	スポーツ振興課	国際・国内スポーツ大会に参加奨励することにより、スポーツの振興を図ります。	大会出場者からの申込により、報奨金を支給しました。 (個人:65人、団体:7団体)	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
68	スポーツに親しめる環境の整備	教育総務課	学校体育施設を開放することにより、生涯スポーツの振興を図ります。	学校開放事業は通年実施しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	II-C
69	スポーツ施設情報システムの運用	スポーツ振興課	スポーツ施設利用の利便性を図るため、システム(インターネット等)を利用して、利用申込みを行います。	延利用人数:1,444,087人	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	II-B	
70	体育施設運営管理	スポーツ振興課	体育施設の運営管理を指定管理者制度を導入し行います。	指定管理者の評価・点検。各種調整業務等を行いました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
71	螢池北青少年運動広場施設運営	生涯学習課	青少年のスポーツ及びレクリエーション活動の促進、青少年を中心とした交流の機会を提供します。	占有使用の承認のほか、子ども広場交流会として利用団体などで清掃活動を行いました。 ・利用回数:293回 ・利用者数:12,850人 ・清掃活動参加者数:約100人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-B	
72	とよなか地域ささえ愛ポイント事業	高齢者支援課	高齢者の介護施設などにおける高齢者支援活動に対してポイントを付与することで、参加者の介護予防・地域貢献・社会参加活動を促進します。	介護予防の新たな取り組みとして事業展開するなかで、登録者や受入施設も段階的に増加し、高齢者の生きがいづくりと介護予防に寄与しました。 ・ボランティア登録者数:879人 ・受入先登録数:133施設	継続	継続									●	●	II-C	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代			60 歳 代	70 歳 代	
73	げんキッズプロジェクト	こども事業課	乳幼児期の体力向上の基礎を培うためには、生活習慣の見直し、保護者への啓発を行うとともに、こども園において体を動かしたくなる遊びの環境の工夫や遊びの質を高めていくことが重要であることから、各市立こども園に運動遊びの専門の講師を派遣することにより、教職員の資質向上と保育内容の充実を図ります。	公立こども園において各園年間 4 回、延 104 回、専門の講師を派遣しました。	継続	継続		●				●	●	●			II-C		
74	子育て支援センターほっぺ施設運営	こども相談課	貸室利用に関わる受付事務及び貸室の衛生管理を行います。	貸室利用者が心地よく安全に使えるように点検などを行いました。(年間貸室件数:175件)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-C	
75	体力向上推進事業	学校教育課	親子スポーツフェスタ・豊中市小学校水泳大会の開催、体力づくり研究推進校への支援、体力づくり推進会議の運営などを行い、児童・生徒の体力向上を図ります。	10月14日に服部緑地陸上競技場において親子スポーツフェスタを開催しました(参加者179人)。 7月31日にマリンフード豊中スイミングスタジアムにおいて、8月1日に二ノ切温水プールにおいて、豊中市小学校水泳大会を開催しました(参加者770人)。 からだづくり研究推進校に対して、研究を効果的に推進していけるよう物品の支援及び指導助言を行いました。	継続	継続			●									II-C	
76	運動部活動指導協力者派遣事業	学校教育課	中学校の運動部活動に専門的技能と指導性を備えた人材を派遣し、部活動の活性化と充実を図ります。	要請のあった中学校18校に対し、延46人の協力を得て2,366回の運動部活動指導協力者派遣を行いました。	継続	継続			●									II-C	
77	スポーツ推進審議会	スポーツ振興課	豊中市の社会体育の現状と問題点をふまえ、生涯スポーツを実践できる方策について審議を行います。	審議会を2回開催し、「豊中市スポーツ推進計画の進行管理」及び「社会体育団体補助金」の案件について、市長から諮問し、答申をうけました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-C	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
78	とよなか地域子ども教室	生涯学習課	各小学校区単位で実行委員会を設置し、週1回程度、土日などの休日や放課後に子どもたちが地域の大人と交流しながら、学習やスポーツ、文化活動など地域の特性を活かした取り組みを行います。放課後子ども総合プランに基づき、放課後子どもクラブと連携し、子どもの居場所づくりの充実に取り組めます。	・参加者数(子ども):延 97,743 人 ・参加者数(大人):延 28,643 人	継続	継続			●		●	●	●	●	●	●	II-C	
79	地域教育協議会(すこやかネット)	生涯学習課	市内全中学校区に地域教育協議会を設置し、各校区でフェスタや子育て講演会、学校教育への支援など、学校・家庭・地域のネットワークを深める事業展開を行い、地域教育の活性化を図ります。	行事への参加者数:延 24,704 人	継続	継続			●		●	●	●	●	●	●	II-C	
80	小地域福祉ネットワーク事業	豊中市社会福祉協議会	地域住民同士のなかまづくりを目的として、ミニデイサービス、ふれあいサロンや子育て中の親子向けに子育てサロン、また世代を超えた交流の場として三世交代を38校区福祉委員会で実施しています。活動のボランティアスタッフとして協力していくことで、ボランティア自身の健康増進にもつながります。	ミニデイサービス ・実施回数:85回、参加者数:延 1,315 人、協力員数:延 1,648 人 ふれあいサロン ・実施回数:1,455 回、参加者数:延 2,162 人、協力員数:延 8,076 人 子育てサロン ・実施回数:471 回、参加者数:延 12,145 人、協力員数:延 4,393 人 世代間交流 ・実施回数:144 回、参加者数:30,076 人、協力者数:延 3,741 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-C	VII-F

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代			50 歳代	60 歳代	70 歳代
81	くらしささえあい事業	豊中市社会福祉協議会	専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による有償の社会奉仕活動で、家事援助や話し相手や見守りなど、個々の要望に応じた活動を実施しています。	生活支援事業 利用件数:641件、利用者数:641件、 利用日数:2,242日、新規相談件数:157件 福祉便利屋事業 登録者数:61人、活動件数:103件、 延活動サポーター数:134人、相談件数: 142件 安心・見守り事業 ○見守り 協力ボランティア数:264人、登録件数:32 件、実働件数:208件 ○安心コール 協力ボランティア数:54人、登録件数:42 件、実働件数:1,651件、 新規相談件数:51件	拡充	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	II-C	VII-F

Ⅲ) こころの健康づくり

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 〜 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
82	女性のこころとからだ健康関連の展示	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 乳がん、子宮がん、更年期、ストレス等に関連して女性の健康を維持するに資する展示。	すてっぷ情報ライブラリーにおいて以下のコーナー展示を実施 ・12月「人生が前向きに動き出す、セルフケアのススメ」 ・2月「冷え性改善で暖かい冬を」	継続	継続											Ⅲ-A	Ⅶ-A	
83	シルバー人材センター補助金業務	くらし支援課	シルバー人材センターに対する補助事業を実施し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与します。対象者の健康づくりに寄与するものと考えます。	シルバー人材センターの財政的な自主運営を目的として、市の労働政策と整合を図ったシルバー人材センターの事業運営に対する補助を行いました。 ・平成 29 年度シルバー人材センター就業人数:延 191,305 人 ・契約件数:4,219 件	継続	継続												Ⅲ-A	Ⅱ-B
84	地産地消推進事業補助事業	産業振興課	安心・安全な豊中産農産物の提供による地産地消の推進。 学校給食等に豊中産野菜の出荷、豊中産野菜の直売会の実施。	地産地消協力者:56 人 地産地消協力団体:5 団体	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-A	
85	花畑開放	産業振興課	市内の農地にレンゲの種をまき、開花時に市民が自然とふれあう場の提供及び小学校等の体験学習の場としてレンゲ畑を開放。	16 団体、1,708 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-A	
86	農業祭	産業振興課	市民の農業に対する理解と認識を深めるとともに地産地消を広くPRします。	11月18日(土)第38回農業祭を実施 来場者数:3,500 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-A	
87	啓発活動	障害福祉課	市内の障害者団体や障害福祉サービス事業所等で組織する豊中市障害者啓発活動委員会を設置し、共感的・効果的な啓発のあり方検討やパネル展の開催等を企画し、啓発活動の充実に協働して取り組みます。また、障害者並びに障害者福祉に対する理解と啓発を目的に、啓発用のぼりの設置や車体マグネットの掲示等(障害者週間(12月3日から9日))の啓発活動を行います。	障害者啓発イベントを5回実施しました。 ・発達障害の気づきと支援のあるかたについて(第1弾) ・障害のある人の暮らしと支える人たちについて ・車いすバスケットボールを体験してみよう!! ・耳の不自由な人と聴導犬の暮らし～聴導犬の役割について～ ・発達障害の気づきと支援のあるかたについて(第2弾)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-A		

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代			50 歳代	60 歳代	70 歳代
88	自殺に関する知識等の普及啓発	保健医療課	自殺に関する知識や相談窓口等情報の普及を目的に、広報誌・ホームページ・パネル展等による情報の発信や、相談窓口を掲載した啓発リーフレットの配布等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月) ①ポスター掲示 阪急電鉄、公共施設(計36か所) ②広報誌やホームページへの記事掲載 ③市所有の車両(公用車・パッカー車)に啓発用マグネットシールを貼り、市内を走行(75台) ④図書館9か所の貸出レシートに啓発記事を印字し配布 ⑤自殺対策強化月間パネル展の開催 ・「こころといのちを守る相談窓口一覧」を情報を 更新し市役所窓口や市内病院・歯科医院・薬局等に配布(15,000部)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-A	III-B	
89	精神保健福祉講座	保健予防課	こころの健康づくり(精神疾患・障害の予防)、ならびに精神疾患の早期発見と回復に必要な正しい知識の普及啓発を行います。	こころの健康づくり、精神疾患の早期発見・予防、回復支援を目的とした講座や講演会等を実施。 ・実施回数:延45回 ・参加者数:延915人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-A	V-A
90	いのちの授業	保健予防課	若年層の自殺対策の一環として、社会福祉法人関西いのちの電話の協力を得て、市内中学校及び高校を対象に、いのちの大切さとつらいときには相談できる窓口があるということを普及啓発します。	朗読劇とミニコンサートで「悩みを一人で抱え込まないで。」「相談すれば解決につながる。」というメッセージを届けました。 ・実施回数:市内3中学校 ・参加者数:延1,847人	継続	継続			●	●							III-A	
91	人権ケースワーク事業	人権政策課	地域のセーフティネットとしての身近な相談窓口体制の充実を図るため、身近な人権相談に対する適切な助言ならびに情報提供や事案に応じた適切な機関の紹介、取次ぎ、人権侵害の実態把握を行っています。	相談窓口開設 毎週 月・水・金:9時～12時、13時～17時 第2・第4 木:13時～15時 ・相談件数:延135件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		III-B	VIII-A

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
97	無料職業紹介事業	くらし支援課	平成 15 年 8 月に「地域就労支援センター」を設置し、さまざまな理由により就労が困難な市民を対象に、相談やカウンセリング、教育訓練などの就労支援を行ってきましたが、これらの機能をさらに拡充し、求職者の居住地の近隣での就職を実現するとともに、市内事業所の求人活動等を応援することを目的に、平成 18 年 11 月から無料職業紹介を行っています。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	市内外の事業所の求人獲得、地域就労相談者など求職者の求人事業所への紹介、各種(若者、障害者向け等)面接会、面接対策講座等を実施しました。 ・新規求人数:1,560 人、就職件数:141 件	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●	III-B	
98	住居確保給付事業	くらし支援課	「住居確保給付金」は、離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方または喪失するおそれのある方を対象として、住宅の確保(住宅喪失の予防)及び就労機会の確保を支援することを目的とした制度であり、就職支援を受けながら賃貸住宅の家賃のための給付金の支給を受けることができます。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者に対して、給付金を支給するとともに、就労支援を行いました。 ・住居確保給付金支給人数:延 20 人 ・支給額:834 千円	継続	継続					●	●	●	●	●			III-B	
99	消費生活相談業務	くらし支援課	契約や販売方法、品質などの消費者トラブルに対する苦情相談及び問合せに対する情報提供をしています。相談する場があることで精神的に安定することにつながります。	相談件数:2,593 件 苦情:2,189 件 問合せ等:404 件	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●	III-B	
100	高齢消費者の見守り体制との連携(地域福祉ネットワーク会議)	くらし支援課	高齢者の消費者被害の未然防止、早期発見に向け、地域の見守りネットワーク等と連携しています。高齢者が安心して暮らせることで精神的な安定することにつながります。	地域福祉ネットワーク会議:14 回	継続	継続										●	●	III-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
101	多重債務者生活相談業務	くらし支援課	多重債務者の債務や生計の状況などを聴取し、債務整理のための法律専門家への誘導をするとともに、関係部局が連携して多重債務者の早期発見及び生活再建に向け支援します。 相談する場があることで精神的に安定することにつながります。	相談人数:202 人	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	III-B	
102	相談支援事業	障害福祉課	豊中市障害相談支援ネットワークえん	全体会議:12 回 相談支援事業所のネットワークを構築し、連携を深めることで、障害者が安心して地域生活を送れるよう支援を行うことができました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-B	
103	障害者相談員事業	障害福祉課	身体障害者相談員、知的障害者相談員、精神障害者相談員がそれぞれの立場に立って、各手帳の取得や障害者の身近な問題についていろいろな相談に応じます。	相談件数:延 30 件 当事者や家族といった相談員が身近な問題について相談に応じることができ、一定の効果をあげています。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-B	
104	成年後見制度利用支援業務	高齢者支援課	市長による成年後見事業の申立および成年後見利用支援事業を実施します。	市長申立て:17 件	継続	継続									●	●	III-B	
105	自殺予防のための人材育成事業	保健医療課	自殺の危険性の高い人の早期発見・早期対応を図るため、相談窓口担当職員や地域で活動するボランティア団体・一般市民等を対象に、自殺や自殺関連事象に関する知識を普及するとともに、自殺の危険性を示すサインへの気付きやその対応に関する研修会などを実施します。	自殺を考えている人や悩んでいる人に気づき、適切な相談窓口へつなぐことができる人材(ゲートキーパー)を養成する講座を 2 回実施。 (市職員対象) ①健康福祉部 4、5 年目職員 ②窓口業務に従事する職員 計 31 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-B	III-C
106	精神保健福祉相談	保健予防課	こころの健康問題・不調を抱える人に対して、個別相談を行い、健康の回復を図るとともに、精神疾患の早期発見、早期治療に向けて支援を行います。	精神疾患の患者・家族等からの相談に応じ、ケースワーク等による相談(面接、訪問、電話等)を実施。 相談件数:5,368 件 (内訳) ・面接・訪問:実 805 件、延 3,553 件 ・電話・メール:延 1,815 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-B	V-B

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
107	自殺対策事業	人権政策課	自殺対策基本法の理念に基づき、市民が健康で生きがいを持って暮らすことのできる社会の実現をめざし、総合的かつ効果的な自殺対策について協議及び推進するため、関係機関・団体で構成する豊中市自殺対策ネットワーク会議を設置しています。	保健予防課で実施するメンタルヘルス対策推進会議に移行。	継続	完了・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-C	Ⅲ-A Ⅲ-B
108	総合生活相談事業	人権政策課 蛍池人権ま ちづくりセン ター	地域住民の多様な相談に対し、多角的な観点から最も適切な支援方を検討し、長期的・継続的に支援活動を行っています。	総合相談事業の充実、ケース検討会議、支援方策検討会議等を実施しました。 ・実施回数:289 回 ・参加者数:延 292 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-C	
109	総合生活相談事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	社会的援護を要する地域住民・市民の多様なニーズに対し、福祉、健康、住宅、教育、保育、子育て、就労、人権、その他のさまざまな観点から、身近で相談者の立場に立った最も有効、適切な支援方を検討し、相談者自らが課題等を解決するための長期的、継続的な支援を行っています。	相談件数:延 241 件 支援方策検討会議:1 回 ケース検討会議:4 回	継続	継続												Ⅲ-C	
110	生ごみ・剪定枝 堆肥化事業	公園みどり推 進課	循環型社会を推進するため、堆肥「とよっぴー」を使った資源循環啓発を行っています。その取組みの一つとして、農体験学習を実施しており、健康づくりに寄与しています。	野菜栽培や田植えなどが体験できる農体験学習 ・実施回数:138 回、参加者数:2,943 人 サツマイモ堀りや野菜の植付け体験ができる「とよっぴーフェスタ」を実施。 ・サツマイモ堀りの参加者数:49 人 ・チンゲン菜の植付け体験の参加者数:5 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-C	Ⅱ-C
111	ヒメボタル保全事業	公園みどり推 進課	希少なヒメボタルを保全するために、生息地である「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」の保全・啓発活動を行っています。その取組みの一つとして、ヒメボタル学習会・観察会や観察路の整備などを実施しており、健康づくりに寄与しています。	ヒメボタル学習会・観察会 ・実施回数:2 回 ・参加者数:101 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-C	Ⅱ-C

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代			70 歳 代	
112	自然環境啓発事業	公園みどり推進課	自然環境啓発に関するイベントの開催などを行っています。その取組みの一つとして、自然観察会及び自然体験で学ぶ環境学習を実施しており、健康づくりに寄与しています。	自然観察会…実施回数:4回、参加者数:121人 自然体験で学ぶ環境学習…実施回数:6回、参加者数:228人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	II-C
113	自然環境保全事業	公園みどり推進課	里山の保全・再生及び民有地の樹木等の保全の支援などを行っています。その取組みの一つとして、里山の保全・再生活動及び自然観察会を実施しており、健康づくりに寄与しています。	里山(島熊山緑地)の管理作業:18回 島熊山緑地を活用した自然観察会:1回	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	II-C
114	中小企業勤労者互助会事業	くらし支援課	市内の中小企業に働く勤労者及びその家族の福利厚生の充実を図り、併せて中小企業の振興に寄与します。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	中小企業勤労者互助会の予算のうち、福利厚生事業費や一般事務管理費を補助することにより、市内の中小企業で働く人やその家族への福利厚生の充実を図り、併せて中小企業の振興に寄与しました。 平成29年度末会員事業所:144社、1,190人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	
115	子ども・若者育成支援事業	くらし支援課	市の関係機関や家庭、地域等との連絡調整、情報の共有、連携をはかることにより青少年が社会的自立を果たすことができるよう支援をつなげるとともに、必要となる支援があれば関係部局と調整を図ります。	講習会実施により、関係者への知識習得を促進するとともに、若者支援に携わる人材育成を行いました。 ・アウトリーチ講習会 基礎編・実践編(各5回) ・基礎自治体を対象とした研修会(1回) ・その他講習会(4回) ・豊中市子ども・若者支援協議会(2回)	継続	継続				●	●	●						III-C	
116	福祉なんでも相談	地域福祉課	相談事業、地域福祉の活動拠点の運営や福祉サービス等の情報の受発信を行います。	安心・安全なまちづくりの推進を図るため、住民の身近な相談窓口の運営支援を行いました。 福祉なんでも相談窓口の設置校区:37校区	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	V-B V-C
117	民生・児童委員協議会	地域福祉課	民生・児童委員大会の開催や民生・児童委員協議会に対して支援を行います。見守り活動や相談に応じ、必要な支援を通じて住民の福祉の増進を図っています。	厚生労働大臣により委嘱された民生委員の活動支援を行いました。 ・相談件数:13,149件 ・委員実数:570人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	VIII-B

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代			60 歳代	70 歳代	
118	認知症地域支援・ケア向上事業	高齢者支援課	認知症地域支援推進員を中央地域包括支援センターに配置し、認知症対策の体制を整備します。	認知症疾患医療センターとの連携会議:10件	継続	継続										●	●	III-C	III-A III-B
119	認知症サポーター等養成事業	高齢者支援課	キャラバンメイトを養成し、サポーター養成講座を行い認知症について理解してもらおうよう普及啓発を進めます。	認知症サポーター養成数:2,778人 キャラバン・メイト養成数:18人	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	III-A III-B
120	こころの健康に関する研修	保健予防課	市民のこころの健康にかかわる関係機関職員に対して、正しい知識の普及啓発等のための研修を行います。	ゲートキーパー養成、こころの健康づくり、依存症等の研修を開催。 ・実施回数:31回 ・参加者数:延1,552人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	
121	幼保小連携推進事業	こども事業課	こども園・保育所・幼稚園等と小学校の円滑な接続を図るための取り組みを行います。また、個々の子どもたちの引き継ぎも行っていきます。	連絡協議会:年間2回 各校区連絡会:年間2回 夏期研究会:年間1回、192人参加	継続	継続		●	●									III-C	
122	地域子育て・子育て支援ネットワーク事業	こども相談課	子育て関係機関や団体との連携を図り、身近な日常的なかかわりの中で、子育て支援を行います。小学校区ごとに、地域子育て・子育て支援ネットワーク校区連絡会を開催します。	地域子育て・子育て支援ネットワーク会議(校区連絡会) 41校区で開催	継続	継続	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	III-C	
123	こども総合相談窓口	こども相談課	18歳までの子どもと家庭に関するさまざまな相談をお聞きし、問題解決に向けて一緒に考えたり、情報提供をしたりします。	H29年6月より電話相談窓口を24時間365日に拡充しました。 相談件数:延1,914件(児童虐待相談除く)	拡充	継続		●	●		●							III-C	VIII-A VIII-B VIII-C
124	創造活動(不登校支援)	児童生徒課	不登校の児童生徒を対象に、学校復帰し自立できることを目的とし、個々の児童生徒の興味・関心を行動にうつさせ、自らが活動する過程で成長がはかれるように、必要な援助を組織的・継続的に行うことをねらいとします。 クッキング活動、体を動かそう等のプログラムを実施している。	少年文化館におけるクッキング(26回)、体を動かそう(47回)等のプログラム活動のほか、耐寒ハイキングや宿泊体験活動、乗馬体験活動なども実施しました。	継続	継続			●								III-C	I-C II-A	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な取組分野	その他関連する取組分野		
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代			60 歳代	70 歳代
125	スクールソーシャルワーカー活用事業(連絡会)	児童生徒課	虐待など児童生徒のさまざまな課題に対応するため、教育と福祉に関して高度な専門的知識を有し、相談支援活動経験のある人材を、スクールソーシャルワーカー(SSW)等として小中学校に派遣します。	小学校 26 校、中学校 7 校に派遣し、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。	継続	継続			●								III-C	
126	スクールカウンセラー配置事業(連絡協議会)	児童生徒課	学校における教育相談体制の充実を図るために、学校に児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒のいじめ・不登校・問題行動等の解決につなげます。	市内全 18 中学校、小学校 2 校に各 1 人のスクールカウンセラーを配置し、1 回 6 時間、年間 35 回の相談活動等を、ほぼ行うことができました。	継続	継続			●								III-C	
127	ひとり暮らし老人の会の組織化	豊中市社会福祉協議会	「孤独感の解消」、「一人よりみんなと」をスローガンに小学校区単位にひとり暮らし老人の会を組織化し、会食会などの開催を通じて、会員同士のつながりを構築しています。	組織状況…37 校区、1,197 人 役員会:3 回、連絡会・総会:3 回、シングルライフ編集委員会:4 回 シングルフェスティバル開催	継続	継続									●	●	III-C	

IV) たばこ

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野		
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16歳以下	20歳代	30歳代	40歳代			50歳代	60歳代
128	受動喫煙に関する普及啓発・禁煙表示の推進	保健医療課	受動喫煙による健康への悪影響に関する啓発活動や、学校・医療機関・官公庁施設・民間施設等での禁煙化および禁煙表示を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙週間(5/31~6/6)パネル展(中部保健センター、中央公民館) ・禁煙表示施設の募集、登録施設一覧の作成・配布(H29年度新規登録4施設) ・禁煙表示ステッカー配布(61枚) ・市民健康展(11/5)にてミニ講座実施 ・市広報誌、ホームページへの情報の掲載 	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	IV-A	IV-B
129	市内禁煙治療・禁煙サポート実施医療機関調査	保健医療課	禁煙治療・禁煙サポートを実施する市内の医療機関情報を提供し、喫煙者の減少については禁煙環境の整備を推進します。	<p>市内医療機関に調査を実施し、禁煙治療・禁煙サポートを実施する医療機関一覧リーフレットを作成。市ホームページへの掲載のほか、市薬剤師会会員店舗、世界禁煙デーイベント等の各種催しや健診事業で配布。</p> <p>保険治療:実施44施設、予定3施設 自費診療:実施42施設、予定3施設 (H29.5月現在)</p>	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	IV-A	IV-B
130	たばこの健康教育	健康増進課	たばこの情報提供・防煙教育を実施。 ・地域住民等へのたばこに関する情報提供や健康教育 ・小中学校での喫煙防止教育	<p>市内の小中学校において、生徒向けの健康教育を実施。</p> <p>・対象:8校、851人 平成30年度より、保健医療課が担当します。</p>	継続	継続			●							IV-B	IV-A

V) アルコール等

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 〜 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
131	薬物乱用防止啓発事業	保健医療課	学校での薬物乱用防止教室の開催、健康展など地域のイベントにおける普及啓発を実施します。	薬物乱用防止教室 ・実施回数:11回、参加者数:延 1,111 人 薬物乱用防止キャンペーン ・実施回数:6回、参加者数:延 4,870 人 若年層向け薬物乱用防止啓発楽曲を作成しました。 ・CD500 枚、チラシ 500 枚	拡充	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	V-A	V-C
132	HAPPY プログラム	保健予防課	多量飲酒者の飲酒量低減とアルコール依存症の疑いのある人の早期発見を目的とした、スライド教材による学習と飲酒日記を用いた、認知行動療法の手法に基づく簡易介入プログラム。	・3回/1クールの講座とフォローアップ1回を2クール実施。 ・参加者数:実6人、延19人(うち修了者5人) 修了者は飲酒量の減少、健康状態、生活面の改善が認められました。	継続	継続					●	●	●	●	●	V-A	
133	アルコールの健康教育	健康増進課	アルコールの情報提供・教育を実施。 ・地域住民等へのアルコールに関する情報提供や健康教育 ・小中学校での飲酒防止教育	市内の中学校において、生徒向けの健康教育を実施 ・対象:4校、計686人 平成30年度より、保健医療課が担当します。	継続	継続			●							V-C	V-A
134	アルコール連絡会	健康増進課	関係機関及び当事者団体等との情報交換等連携した酒害等に関する取り組みの推進	保健予防課で実施するアルコール依存症予防対策に移行するため、終了。	継続	完了・廃止	●			●	●	●	●	●	●	V-C	

VI) 歯や口の健康

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16歳以下	20歳代	30歳代	40歳代			50歳代	60歳代	70歳代
135	すくすくよい歯の教室	健康増進課	生後 8~10 か月前後の乳幼児(の保護者)を対象に、乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発を行います。	・実施回数:30 回 ・参加者数:619 人	継続	継続		●									VI-A	
136	歯科健康診査	健康増進課	市民に対し、歯科医院での歯科健康診査を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 受診者数:5,188 人	継続	継続						●	●	●	●	●	VI-A	VII-B
137	障害者(児)歯科診療事業	保健医療課	(一財)豊中市医療保健センターに事業委託し、市立庄内保健センターにおいて一般医院で治療が困難な障害者(児)の歯科診療を行います。(毎週水曜日 14 時から 16 時。祝日、夏期(8 月 14 日・15 日)、年末年始期間除く)	庄内保健センターにおいて、歯科診療を行いました。 ・延診療日数:49 日 ・延患者数:655 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VI-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野					
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代		
144	介護保険制度等の啓発	高齢施策課	介護保険制度パンフレット等の作成・配布、地域説明会の開催などにより、介護保険制度等の啓発を行います。 パンフレット「介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業を掲載しています。	介護保険制度パンフレット「介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業について掲載。 ・発行部数:20,000 部 ・設置・配布先:市役所及び出張所、地域包括支援センター、市立豊中病院、校区福祉委員会等 地域説明会の開催数:7 回	継続	継続					●	●	●	●	●	●	VII-A	I-A II-A III-A VI-A VII-B		
145	ぬくもりサロンとよなか事業	高齢者支援課	営業開始前の公衆浴場を開放し、健康体操やレクリエーションなどのプログラムを行い、参加者は 100 円で入浴できます。	健康体操やレクリエーションなどのプログラムの実施により、健康の保持や介護予防につながりました。 ・実施回数:75 回 ・参加者数:延 2,179 人	継続	継続									●	●	VII-A	I-A II-A III-A VI-A		
146	街かどデイハウス介護予防教室	高齢者支援課	街かどデイハウスを運営する住民参加型非営利団体等に委託し、介護予防体操、健口体操をはじめとした介護予防のプログラムを実施します。	介護予防教室担当者研修を実施し、担当者に新しい知識・技術の情報提供を行いました。各街かどデイハウスで工夫を凝らして介護予防教室を実施することで、高齢者の介護予防に寄与しました。 ・実施回数:32 クール、384 回 ・参加者数:延 2,877 人	継続	継続									●	●	VII-A	I-A II-A III-A VI-A		
147	介護予防地域教室事業	高齢者支援課	地域住民の心身の健康の保持と生活の安定のために、必要な援助を行い、保健医療の向上・福祉の増進を包括的に支援します。	地域教室開催回数:75 回	継続	継続									●	●	VII-A			
148	地域包括支援センター運営支援・管理業務	高齢者支援課	地域包括支援センターの運営に関与し、各センターの連絡調整や情報共有、必要な支援を行い「地域包括ケア体制」の構築を図ります。	「地域ネットワーク部会(高齢部会)」を通じた圏域におけるネットワークづくりや、「医療関係者とケアマネとの意見交換会(虹ねっと)」を通じた医療と介護の連携など、地域包括ケアシステムの構築を図りました。	継続	継続									●	●	VII-A	III-A III-B		
149	認知症高齢者家族交流会・家族教室	高齢者支援課	認知症高齢者等を介護している家族介護者に対し、その介護疲れやストレスを軽減することを目的に介護に関する教室の開催や家族間の情報交換等の交流会を開催し、家族介護者の負担の軽減を図ります。	認知症高齢者を介護している家族介護者の交流・情報交換の場として役割を果たしました。 参加者数:326 人	継続	継続									●	●	●	●	VII-A	III-A III-B III-C

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代			60 歳 代	70 歳 代		
150	家族介護者交流事業	高齢者支援課	家族介護者を一時的に介護から解放するため、宿泊旅行などを通じ介護者相互が交流しながら元気回復を図ります。	要介護高齢者等を介護している家族介護者に交流・情報交換の場を提供し、家族介護者の心身のリフレッシュを図ることに役立ちました。 参加者数:21人	継続	継続												VII-A		
151	在宅高齢者虐待防止事業	高齢者支援課	市が実施する高齢者虐待防止関連事務において、社会福祉士及び弁護士から情報提供、助言を受けます。	高齢者虐待個別ケース会議開催数:1回	継続	継続													VII-A	
152	階段トレーニング(「段トレ」)	保健医療課	より多くの市民の方に「健康づくり」に取り組んでいただけるよう、身近にある「階段」を活用した取り組みを行っています。生活関連の各分野とも連携して、「健康づくり」の普及啓発をめざします。	ポスター掲示やホームページ等による階段利用を促す啓発を継続。階段のみでなく、ウォーキング等、気軽に運動に取り組めるような働きかけを実施。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
153	二次救急医療対策事業	保健医療課	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田市・豊能町・能勢町)における二次救急医療体制の円滑な運営および整備を図ります。	救急告示病院 19 病院による病院群輪番制事業を実施しました。また、救急告示病院のうち小児科を標榜する 5 病院による小児医療支援事業を実施しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
154	かがやき施設運営管理	保健医療課	リハビリテーションやレクリエーション、看護・介護を通じて、居宅における生活への復帰の支援を行います。また、自宅にお住まいの方の短期間の宿泊サービス、在宅でお住まいの方のための通いのリハビリテーションなどを実施することにより、利用者の身体機能の維持・回復を図ります。	通所:1日平均 26.1人/延 8,075人 長期:1日平均 87.7人/延 32,001人 短期:1日平均 5.0人/延 1,822人	継続	継続												VII-A		
155	難病事業(個別援助)	保健予防課	難病患者等の QOL の向上のために、面接や訪問等で療養生活上の支援を行います。	保健師等が訪問、面接、電話で相談に応じています。 療養相談件数:延 3,912 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	VII-F	
156	難病事業(集団援助)	保健予防課	難病患者等が疾病の正しい知識をもち、よりよい療養生活を送るために、講演会の開催や交流会の支援を行います。	・市民向け講演会:年 1 回開催 ・患者及び家族向け講演会:北ブロック保健所(池田・吹田・茨木・高槻市・豊中市)で協力し、患者及び家族向け講演会を 5 回開催 ・患者及び家族交流会:交流会の活動を支援し、必要時療養相談を実施	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
157	難病事業(医療費助成)	保健予防課	指定難病等の医療費助成事業の申請受付事務を行います。	新規申請:548件 変更申請:827件 更新申請:3,163件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	
158	健康手帳の交付	健康増進課	健康診査の受診者や健康相談等を受けた人に対し、健康手帳を配布します。	希望者 2,366 人に配布	継続	継続							●	●	●	●	VII-A	II-B
159	健康教育(成人保健)	健康増進課	健康に関する講座など教育事業。 出前講座・健康づくり推進員主催講座・老人会・地域のサロンなどに専門職(保健師・作業療法士・歯科衛生士・栄養士)が出向き啓発を行います。 職種により健康・運動・口腔・栄養などの内容で実施しています。	集団:178回、3,962人 個別:122回、139人	継続	継続											VII-A	I-A II-A III-A VI-A
160	健康相談(成人保健)	健康増進課	健康に関する相談事業。 電話や面接などで専門職(保健師・作業療法士・歯科衛生士・栄養士)が相談に応じます。	パパママ歯科相談:22回、189人 地区健康相談:48回、487人 面接相談:65回、84人 電話相談:284回、361人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	VII-A	I-A II-A VI-A
161	訪問指導事業(成人保健)	健康増進課	健康に関する訪問指導事業。 専門職(保健師・作業療法士・歯科衛生士)による生活習慣病予防や介護予防などの指導を行います。	寝たきり、閉じこもり、生活習慣病の要指導者等に訪問指導を実施 延 180 件、実人数 45 人	継続	継続											VII-A	I-A II-A VI-A VII-B
162	公害健康被害保健福祉事業	健康増進課	公害被認定患者に係る知識普及、保健指導等を行います。	インフルエンザ予防接種費用助成:53件、138,855円 家庭療養指導:202件(うち不在110件)	継続	継続											VII-A	
163	公害健康被害補償業務	健康増進課	公害被認定患者に係る認定の更新及び等級の見直しや、医療費についての診療報酬明細書の審査、また補償給付費の支給事務を行います。	認定審査会:12回(更新審査54件、等級見直し審査128件) 診療報酬審査会:12回(審査レセプト2,595件)	継続	継続											VII-A	
164	地域保健医療等申請受付進達業務	保健予防課	肝炎医療費助成、石綿健康被害救済給付、被爆者援護事業に係る申請受付進達業務を行います。	肝炎医療費助成:378件 石綿健康被害救済給付:3件 被爆者健康診断受診者:第1回(5・6月)対象者288人中70人、第2回(10・11月)対象者287人中59人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代			60 歳 代	70 歳 代
165	保健事業(健康家庭表彰費)	保険給付課	3年間医療機関への受診がなく国民健康保険料を完納された世帯に対し健康をお祝いするため記念品を贈呈します。国民健康被保険者の健康の保持・増進を支援するための事業。	表彰世帯:187 世帯	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	
166	老人医療費助成事業	保険給付課	老人に対し医療費の一部を助成します。老人の健康の保持及び福祉の増進を図る事業。	件数:184,029 件 助成額:597,207,263 円 ※H30 年度から障害者医療費助成事業と整理・統合により廃止。H33 年 3 月末までは経過措置としては実施。	継続	継続									●	●	VII-A	
167	訪問看護基本利用料助成事業	保険給付課	身体障害者及び知的障害者で居宅において療養が必要な対象者に対して、指定訪問看護を受けた場合に負担すべき基本利用料の一部を助成します。在宅医療の推進と福祉の増進を図る事業。	日数:8,387 日 助成額:17,260,201 円 ※平成 30 年度利用分から障害者医療費助成事業に統合。	継続	完了・ 廃止		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	
168	障害者医療費助成事業	保険給付課	身体障害者及び知的障害者に対し医療費の一部を助成します。身体障害者及び知的障害者の健康の保持及び福祉の増進を図る事業。	件数:61,275 件 助成額:367,629,086 円	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●		VII-A	
169	アスベスト対策事業	建築審査課	吹付けアスベストが施工されているおそれのある建築物において行うアスベスト含有の有無に係る調査の費用及び多数の者が利用する建築物(多数の者が共同で利用する部分(当該建築物に付属する電気室、機械室等を含む。)に限る。)に露出して施工されている吹付けアスベスト除去工事の費用に対して一部を補助します。	吹付けアスベスト含有調査補助:2 件 (補助額 308,000 円) 吹付けアスベスト除去工事補助:0 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A	
170	学校施設安全衛生委員会	学校教育課	学校施設安全衛生委員会の開催・産業医による面談・職場巡視等の実施により、教職員の健康管理の充実及び職場環境の整備を図ります。	学校施設安全衛生委員会の開催・産業医による面談・職場巡視を実施しました。また、産業カウンセラー・トレーナーによる健康相談活動、メンタルヘルスケア研修会、ヒヤリハット調査、受動喫煙防止対策実施状況調査、ストレスチェックを実施しました。	継続	継続						●	●	●	●		VII-A	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
171	公民分館事業	中央公民館	公民分館が実施する文化祭・体育祭や各種講座、分館だよりの発行や市ホームページを活用した取組み内容の発信など、分館活動全般への支援を行います。	地域体育祭をはじめ、健康維持に関する様々な取組みを行っています。世代間交流にも積極的に取り組んでいます。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
172	公民館登録グループ支援	中央公民館	公民館登録グループに対して活動場所の確保や、公民館まつり、グループ体験講習会など活動成果の発表の場を提供するとともに、教養の向上、生きがいづくりを支援します。	4 公民館で「中高年健康体操体験講習会」等のグループ体験講習会を 23 講座 33 回実施し、206 人が参加しました。	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
173	課題別講座	中央公民館	環境学習事業、健康づくり推進事業、人権啓発関係事業などを開催します。	4 公民館で「姿勢がきれいになる体操」等の健康づくり推進事業を 16 講座 17 回実施し、309 人が参加しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
174	図書館活動・すべての人への資料提供事業	読書振興課	暮らしの課題解決支援サービスの一つとして、岡町図書館に医療・健康情報コーナーを設置し、市民の身近な施設、図書館において、健康に関する情報提供を行っています。また医療や健康に関する講座、健康レクチャーを関係各課と連携し実施するとともに、関連の講座で資料の貸出やパスファインダーによる情報等を提供しています。	医療健康情報レクチャーを市立豊中病院と共催(岡町・野畑・高川各 1 回) 豊中市保健所等主催講座での資料展示・貸出(豊中市保健所1回・すてっぷ 2 回) 豊中市保健所啓発パネル展での資料展示・貸出(岡町 3 回) 認知症サポーター養成講座を高年齢者支援課、豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催(高川・庄内公民館・千里・野畑・岡町各 1 回) 「とよなか市民健康展」への参加 医療情報コーナーの充実	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-A		
175	市民健康診査	健康増進課	市民への健康診査を実施。 (内容)身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・医師診察	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 健診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団健診を実施しました。 平成 29 年度受診者数: 2,265 人	継続	継続									●	●	●	VII-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
176	がん検診	健康増進課	市民への各種がん検診を実施。 (内容)大腸がん・胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん	豊中市医師会と委託契約を締結し、医療機関での個別検診を実施しました。 検診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団検診を実施しました。 平成 29 年度受診者数: 24,980 人(大腸がん)・4,993 人(胃がん)・4,951 人(肺がん)・7,496 人(乳がん)・12,259 人(子宮がん)・7,925 人(前立腺がん)	継続	継続						●	●	●	●	●	●	VII-B	
177	骨粗しょう症検査	健康増進課	市民(女性)への骨密度測定を実施。	検査業者と委託契約を締結し、集団骨密度測定を実施しました。 平成 29 年度受診者数: 1,366 人	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●	VII-B	
178	特定健康診査・特定保健指導	健康増進課	市の国民健康保険加入者対象の健康診査および保健指導。健診の内容は市民健診と同様。 集団健診時には、看護師が「高血圧」(高血圧者)、「たばこ」(喫煙者)、「アルコール」(飲酒ありの人)のチラシを配布しています。 平成 29 年度より特定保健指導を委託実施しています。	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 健診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団健診を実施しました。 平成 29 年度健診受診者: 18,036 人 平成 29 年度特定保健指導: 計 343 人 動機づけ支援 302 人、積極的支援 41 人	継続	継続							●	●	●	●	VII-B	I-A II-A IV-A V-A VII-A	
179	保健事業(疾病予防費)	保険給付課	人間ドック・脳ドックの費用の 7 割を助成します。また、市民健康展において骨粗しょう症予防のための骨密度測定及び保健師による生活指導を行います。 国民健康被保険者の健康の保持・増進を支援するための事業。(人間ドック事業については 30 歳代以降が対象)	人間ドック: 1,940 件 脳ドック: 194 件 セット: 1,284 件	継続	継続							●	●	●	●	●	VII-B	
180	小中学校教職員健康管理	学校教育課	小学校および中学校教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施をめざすため、定期健康診断の実施、がん検診等を実施します。	府費負担教職員定期健康診断、がん検診の実施と、それぞれの結果送付及び受診勧告を行いました。	継続	継続							●	●	●	●	●	VII-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
181	糖尿病性腎症重症化予防事業	健康増進課	Ⅱ型糖尿病で糖尿病性腎症病期 2~3 期の対象に新規透析に至らないよう病態を維持、改善できるよう主治医の指示の下、栄養指導を主とした生活習慣改善指導や療養支援を実施しています。	医師会、薬剤師会等と連携し事業を実施。参加者 30 人について、個別面接を主とした保健指導を実施しました。	継続	継続												VII-B	I-A
182	妊産婦健康診査	健康増進課	妊産婦の健康管理として母子健康手帳の交付時などに受診券を発行し、かかりつけ医にて個別健診を行います。平成 29 年度(2017 年度)は産婦健診を実施。	経済的負担の軽減のため平成 29 年 10 月 1 日から産婦健診を実施しました。 妊婦健診 ・受診数: 延 40,286 件、受診率: 95.8% 産婦健診 ・受診数: 延 1,914 件、受診率: 75.3%	拡充	継続	●											VII-C	VIII-A VIII-B
183	母子健康手帳の交付	健康増進課	母子健康手帳の交付の機会を通じ、すべての妊産婦等と面接をすることにより個々の妊婦が持つ不安や悩み、喫煙や飲酒などを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介等の援助を行ないます。(妊婦相談、父親向け小冊子やマタニティーパッチ交付)	妊娠届出数: 3,654 人	継続	継続	●											VII-C	IV-A V-A VIII-A VIII-B
184	助産制度	子育て給付課	生活保護受給等の経済的な理由で入院出産ができない人を対象に、指定する病院で出産できるものです。	随時受付 入所者数: 20 人	継続	継続	●											VII-C	
185	青少年学習活動推進事業	人権政策課 蛍池人権まちづくりセンター	青少年の文化芸術活動やスポーツ活動、その他さまざまな体験活動などの学習活動を支援し、地域における青少年の健全育成と人権教育の推進を図っています。	認め合える集団づくりにむけて、様々な体験ができる機会の提供するために、スポーツ活動や野外活動等の事業を実施しました。 ・実施回数: 807 回、参加者数: 延 18,023 人	継続	継続			●									VII-D	II-B III-A
186	青少年学習活動推進事業	人権政策課 豊中人権まちづくりセンター	人権の仲間づくりを基盤とした文化・スポーツ・体験等の活動を通して、人との関わり、人とつながることの大切さを学ぶとともに、自分らしく生きる力や人権感覚などを育みます。	文化活動教室…実施回数: 36 回、参加者数: 延 466 人 スポーツ活動教室…実施回数: 89 回、参加者数: 延 1,195 人 体験活動教室…実施回数: 28 回、参加者数: 延 542 人	継続	継続			●									VII-D	II-B III-A

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野	
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代			70 歳 代
187	子育て支援事業	人権政策課 蛍池人権ま ちづくりセン ター	保護者同士がともに子育てを考えていく 関係づくりや自主的に子育てを考える関 係づくりをすすめるため、人権に視点を置 いた子育て支援を行い、地域における子 育てネットワークづくりと心地よい子育て 環境づくりを推進しています。	子育て交流広場等の子育て学習機会提供 事業や、プレイルームの開放や居場所事業 等の子どもすこやか広場事業を実施しま した。 ・実施回数:1,003 回、参加者数:延 34,737 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-D	
188	子育て支援事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	子どもたちが、安全・安心な居場所として 児童館を利用する中で、子どもの人権を 大切にしたい子育てを考える学習会や、就 学前の子どもと保護者を対象にした取り 組みなどを通して、子どもたちの育ちを見 守るネットワークづくりを支援しています。	轟レインボークラブ入会説明会 ・実施回数:5 回、参加者数:延 62 人 親子交流会 ・実施回数:13 回、参加者数:延 239 人 あそびの広場 ・実施回数:48 回、参加者数:延 1,244 人 施設利用・遊具貸し出し ・実施回数:290 回、参加者数:延 31,820 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-D	
189	豊能広域こども 急病センター負 担金	保健医療課	豊能圏域(豊中市・吹田市・箕面市・池田 市・豊能町・能勢町)における休日夜間等 における小児一次救急の拠点としての豊 能広域こども急病センターの円滑な運営 を行います。	豊能圏域における休日夜間等における小児 一時救急の拠点としての豊能広域こども急 病センターの円滑な運営を行いました。	継続	継続	●	●									VII-D	
190	両親教室	健康増進課	初妊婦とそのパートナーを対象に、沐浴 実習、妊婦体験、各種サービスの紹介等 を行っています。隔月に1回(土曜日の 午前・午後)実施しています。 (大阪府助産師会に委託、男女共同参画 推進センターと共催で実施)	・実施回数:12 回 ・参加者数:延 1,180 人(595 組)	継続	継続	●										VII-D	VIII-A VIII-B
191	障害児等支援事 業	健康増進課	身体障害や小児慢性特定疾病などの長 期療養児とその家族に対してピアサポ ートの場の提供や情報提供を行います。	・実施回数:5 回 ・参加者数:35 人	継続	継続	●	●									VII-D	
192	乳幼児健康診査	健康増進課	乳幼児の疾病や障害の予防や早期発 見・治療につなげるなど乳幼児の健康の 保持増進とその家族の不安解消や必要 な支援につなげるため、乳幼児に対して 健診を行います。 また、職員のスキルアップを図るため従 事者研修も開催します。	【集団健診】 4 か月児健診受診率:96.8% 1 歳 6 か月児健診受診率:97.7% 3 歳 6 か月児健診受診率:93.9% 【個別健診】 乳児一般健診受診率:82.4% 乳児後期健診受診率:86.5%	継続	継続	●										VII-D	I-A VI-A VIII-A VIII-B

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
193	二次健診	健康増進課	疾病や障害の早期発見・治療へつなげる とともに、乳幼児の健全育成をめざすた め、医師や心理相談員による二次健診を 行います。(にこりちゃん歯科健診、医師 クリニックなど)また、乳幼児健診や二次 健診の結果、精密検査が必要な乳幼児 に受診票を発行し、医療機関の受診を促 します。(乳幼児精密健康診査など)	にこりちゃん歯科健診受診率: 43.4% 医師クリニック受診率: 86.9% 療育クリニック受診率: 95.3% 心理相談受診率: 92.8%	継続	継続		●								VII-D	VI-A
194	相談(母子保健)	健康増進課	妊産婦・乳幼児の保護者等の電話や来 所による相談に対して、保健師・栄養士・ 歯科衛生士・助産師等が応じます。また、 健診後に育児状況などの確認が必要と 思われる対象者に対し、保健師等が電話 による保健指導を行います。身体障害や 小児慢性特定疾病・高度医療などの児、 養育医療申請者を含む未熟児等とその 家族の電話や来所による相談に保健師 が応じます。	妊娠出産子育て相談窓口 ・相談件数: 延 14,109 件	継続	継続	●	●	●							VII-D	I-A VI-A
195	訪問指導事業 (母子保健)	健康増進課	安心して妊娠出産を迎え育児をスタート するために妊産婦や新生児に訪問を行 い、家庭の状況に合わせた必要な保健 指導を行います。(妊産婦新生児低出生 体重児訪問指導等) 未熟児や身体障害児・小児慢性特定疾 病や高度医療児等とその家族に対して訪 問を行い、家庭の状況と障害の状況に合 わせた必要な保健指導を行います。	訪問件数: 実 4,232 件、延 5,041 件	継続	継続	●	●	● 小児慢性等							VII-D	VII-C VIII-A VIII-B

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
196	アレルギー講演会、専門相談	健康増進課	15歳未満でぜん息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー症状があり適切な治療を受けていない人に対して医師・保健師・栄養士が相談に応じ、正しい情報提供を行います。(アレルギー講演会・アレルギー専門相談) 乳幼児健康診査時に、アトピー性皮膚炎・ぜん息等の家族歴、有症状児に保健指導を行います。(アレルギー素因スクリーニング)	アレルギー講演会…実施回数:3回、参加者数:延126人 アレルギー専門相談…実施回数:12回、参加者数:延59人	継続	継続	●	●	●							VII-D	VII-B
197	母子医療費助成事業	健康増進課	国庫補助(負担)事業である小児慢性特定疾病医療費助成制度、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育給付事業、不妊に悩む方への特定治療支援事業を実施しています。	小児慢性特定疾病医療費助成制度申請者数:419人 未熟児養育医療給付事業申請者数:104人 結核児童療育給付事業申請者数:0人 不妊に悩む方への特定治療支援事業申請者数:574人	継続	継続	●	●	●	●	●	●				VII-D	
198	子ども医療費助成事業	子育て給付課	子どもに対し医療費の一部を助成します。安心して医療を受けることができる環境を整えることにより次世代を担う子どもたちの保健の向上と健やかな成長を支援する事業です。	(医療費) 件数:719,182件 助成額:1,150,970,877円 (入院時食事療養費) 件数:3,193件 助成額:14,014,705円	拡充	継続		●	●							VII-D	
199	ひとり親家庭等医療費助成事業	子育て給付課	ひとり親家庭等に対し医療費の一部を助成します。 ひとり親家庭等の生活の安定と児童の健全な育成を支援する事業です。	件数:79,246件 助成額:190,206,841円	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●		VII-D	
200	子育て子育て総合支援事業	こども事業課	公立こども園において、子育てに役立つ講座の開催や、相談、体験入園を行うなど幼児の健やかな成長を助け、保護者の子育てで支援を行っています。 また、親子で体を動かして遊ぶ講座や食育講座等も行っています。	公立こども園において年間26回実施、延472人の参加がありました。	継続	継続	●	●			●	●	●			VII-D	I-C II-C VIII-C

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
201	放課後子どもクラブ運営	こども事業課	放課後、帰宅しても保護者が仕事などで家庭に不在の市立小学校 1 年生～4 年生(支援学級在籍児童及び本市に居住する支援学校在籍児童は 6 年生)までの児童に、遊びや学習などを通じて、自主的かつ自発的な生活態度や習慣を養うために必要な保護及び指導を行い、児童の健全育成を図ります。	平成 29 年 5 月 1 日の在籍数:3,708 人 市内 41 小学校すべてで実施	継続	継続			●								VII-D	
202	保育(医療型児童発達支援センター)	こども相談課	身体に障害のある子どもたちが地域や社会でのびのびと生活できるように支援しています。	親子通園で年齢に配慮したクラス編成を行い様々に工夫した遊びを提供し、保護者から保育士にそして友だちなどへと、人との関係を広げるよう保育しました。 契約人数:24 人	継続	継続		●									VII-D	
203	診察・看護・訓練(医療型児童発達支援センター)	こども相談課	園児、外来児(者)の健康管理。身体に障害のある子どもの訓練。	身体に障害を持つ子どもたちに対して、医師の指示のもとに理学療法、作業療法、言語療法等の訓練を実施しました。通園の時間帯以外に外来障害児の訓練をしました。 契約人数:24 人、外来訓練数:約 160 人/月	継続	継続		●									VII-D	
204	私立幼稚園振興助成金	こども事業課	1.私立幼稚園振興財団の実施する幼児教育の向上のための事業補助を行います。 ①特色ある幼稚園教育 ②尿検査 ③教職員研修 ④園児診察料 ⑤連合会事業 2.各私立幼稚園が実施する幼児教育の充実および子育て支援のための事業補助を行います。 「地域に開かれた幼稚園づくり事業」 3.各私立幼稚園で障害のある幼児を受け入れのためにかかる費用の補助を行います。 「障害児保育助成金」	豊中市内の私立幼稚園(19 園)に対し、補助を実施しました。	継続	継続		●			●	●	●				VII-D	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
205	小学校医療費援助	学校教育課	学校保健安全法第 24 条で指定する感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病で、政令で定めるものの治療のための医療に要する費用について必要な援助を行います。	1,373 枚の医療券を発行しました。	継続	継続			●								VII-D	
206	中学校医療費援助	学校教育課	学校保健安全法第 24 条で指定する感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病で、政令で定めるものの治療のための医療に要する費用について必要な援助を行います。	594 枚の医療券を発行しました。	継続	継続			●								VII-D	
207	図書活動	児童生徒課	児童生徒の自発活動を奨励し、個性の伸長をはかるとともに自主的に創造性に充ちた情操豊かな児童生徒を育成し、少年文化の向上をめざします。	図書ラウンジ活動：年間 276 回実施 楽しいつどい：89 回開催 おはなしと折り紙を楽しむ会：3 回開催 図書活動の延利用人数：10,418 人	継続	継続		●	●								VII-D	
208	子どもの居場所づくり(提案公募型委託事業)	児童生徒課	地域で子どもたちが遊び、憩い、学び、つながる場が必要とされています。このことから、地域とともに気づき、学べる場として、日曜日や長期休業中の地域における子どもたちの居場所づくりを行い、「子ども文化」をキーワードに未来に生きる子どもたちを健やかで心豊かに育てていく場を創出・提供していきます。 親子クッキング、お菓子作りの講座も実施。	休館日を除く毎週日曜日等に事前申し込み不要の図書ラウンジや卓球台開放等を行いました。また、親子クッキング、お菓子作りの講座を開催しました。	継続	継続		●	●								VII-D	I-C
209	就学時健康診断	学校教育課	就学予定者の心身の状況を把握し、入学後の学校生活の円滑な実施に資するため、就学時の健康診断を実施します。	10 月末から 12 月中旬まで 7 会場で計 16 回実施。未受診者には市立豊中病院で未受診者検診を実施しました。	継続	継続		●									VII-D	
210	児童生徒の健康管理	学校教育課	児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、毎学年定期的に健康診断を実施します。	①児童の定期検診(内科・歯科・眼科・耳鼻科)・尿検査・心臓検診・結核検診を実施しました。 ②生徒の定期検診(内科・歯科・眼科・耳鼻科)・尿検査・心臓検診・結核検診を実施しました。	継続	継続			●								VII-D	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
211	学校災害給付 (豊中市学校災 害見舞金)	学校教育課	学校管理下におけるけが等に対して、豊 中市学校災害見舞金の給付を行うこと で、児童生徒の健康の保持増進を図りま す。	学校管理下における医療総額点数が 500 点未満のけが事案及び障害見舞金にかか る申請に対して、豊中市学校災害見舞金の 給付を行いました。	継続	継続			●								VII-D	
212	学校災害給付 (給付金)	学校教育課	学校管理下におけるけが等に対して、 (独法)日本スポーツ振興センターへの治 療費等の給付手続きを行い、児童生徒の 健康の保持増進を図ります。	学校管理下における医療総額点数が 500 点以上のけが事案にかかる医療費支払請 求を受け、独立行政法人日本スポーツ振興 センターへの治療費等の給付手続きを行 い、センターより支払われた医療費を保護者 の口座に振り込むことにより給付を行いま した。	継続	継続			●								VII-D	
213	学校配当	学校教育課	小学校および中学校の保健室で使用す る医薬材料やプール薬品の配当を行い、 学校の保健環境の向上を図ります。	医薬材料品については学校からの購入希望 を受け、配当予算枠内で執行しました。プ ール薬品については、年度当初に一括して購 入希望数量調査を行い、市による契約・入 札によって購入し、学校に配付しました。	継続	継続			●								VII-D	
214	野外活動事業	生涯学習課 (青年の家い ぶき)	野外活動をとおして、家族のつながりを 深めたり、新しい友達との出会いや、豊 中の自然やフィールドでの体験から学ぶ 機会を提供します。	青少年カーニバル:参加市民 526 人	継続	継続			●	●	●						VII-D	
215	青少年自然の家 施設運営管理	生涯学習課	市内の青少年を対象に、自然とのふれあ い、人とのふれあいを通じて、自主性、協 調性、創造性を養い、友情を培う場とし ます。(指定管理者に委託実施)	小学生を対象にしたキャンピングスクール、 ジュニアサマーキャンプ、施設の貸し出しな どを行いました。 ・利用団体数:308 ・利用者数:15,366 ・主催事業数:18	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-D	
216	青年の家いぶき 主催事業	生涯学習課 (青年の家い ぶき)	青少年に学習機会や主体的な活動の場 を提供します。	夏休みの自習室開放や高校生以上のバンド 活動、練習成果の発表の機会などを提供し ました。 参加者数:延 4,098 人	継続	継続		●	●	●							VII-D	
217	次世代育成講座	中央公民館	次世代育成に係る講座や講演会を実施 します。	「公民館でレッツダンス」等の次世代育成講 座を実施。 51 講座 145 回実施し、3,587 人が参加しま した。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-D	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代			50 歳代	60 歳代	70 歳代
218	子どもをとりまく読書環境整備の取り組み	読書振興課	図書館職員による読み聞かせと保健師によるお話や育児相談を行う「すくすくあかちゃんタイム」や図書館職員による読み聞かせと歯科衛生士による子どもの歯の健康に関するお話を行う「食育コラボ～みんなでは・は・は」など、子どもの体や健康に関する事業を実施。成人向け「みんなでは・は・は」では歯科衛生士による口腔機能の講座と、図書館職員による関連本の紹介・展示を行います。	「すくすくあかちゃんタイム」は 8 館で実施。「食育コラボ～みんなでは・は・は」は乳幼児向けを 7 館で実施。おはなし会とあわせて実施することで、気軽に参加、質問ができるとアンケートで好評でした。	継続	継続		●	●		●	●	●	●	●	●	VII-D	
219	ブックスタート事業「えほんはじめまして」	読書振興課	4 か月児健診において対象者一人一人に言葉かけをして絵本を手渡し、家庭ですぐに絵本を開いて保護者と赤ちゃんが楽しみながらゆったりとしたコミュニケーションの時間を持てるきっかけとしています。また乳幼児と気軽に利用してもらえる施設として、近隣の図書館や子ども文庫などを案内。ボランティア、図書館、健康増進課の三者が連携することで、地域で子育てを支援していることを伝える機会ともなっています。	3 会場で 48 回実施。未受診者へは保健師の家庭訪問や絵本の引換券を通じて対応し、合計 3,528 人に実施。ボランティアを含めスタッフ間の研修や情報共有のためのスタッフミーティング、懇談会を各 1 回実施し、事業に対する共通の理解を深める機会としました。	継続	継続		●									VII-D	
220	ボランティアセンター事業	豊中市社会福祉協議会	1 歳 6 か月児健康診査時の対象児兄弟姉妹への対応のためのボランティア活動の調整やボランティア体験プログラム等の継続により、ボランティア育成にも努めています。	・ニーズ受付件数: 263 件 ・ボランティア体験プログラム: 87 人、延 115 人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-D	VII-F

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
221	感染症予防事業	保健予防課	(普及啓発)HIVなどの性感染症やその他の感染症などについて、予防や治療に必要な正しい知識の普及啓発を行います。 (検査・相談)感染症の予防・治療などについて、医師・保健師が相談に応じます。(HIVや風疹抗体検査を実施しています。) (発生時対応)感染症発生時、患者や接触者の状況を把握し、感染拡大を防ぐための対応を行います。	HIV/AIDS 啓発・健康教育:19回、6911人 電話・来所相談:774人 HIV 即日抗体検査:23回、受験者 267人 感染症啓発・健康教育:29回、3507人 風しん抗体検査(月2回実施):300人	継続	拡充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-E	
222	結核予防事業	保健予防課	(普及啓発)結核の予防ならびに結核の早期発見と治療に必要な正しい知識の普及啓発を行います。 (患者支援)結核患者等に医療費公費負担の申請、療養相談、日常生活について医師や保健師などが相談に応じます。家族・接触者への健診を行うことで結核のまん延防止に努めます。	啓発事業:29回、12239人 家族・接触者健診:家族121人、接触者465人 患者療養支援:電話・面接・訪問 2379件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-E	
223	思春期教育	健康増進課	主に中学3年生等を対象に、性感染症や予期せぬ妊娠などをテーマにお話します。	・実施回数:5回 ・参加者数:984人	継続	継続			●							VII-E	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
224	予防接種関連事業	保健予防課	感染症の発症及び蔓延を予防するための予防接種の実施、及び予防接種事業を円滑に遂行するため啓発活動などを行います。	<p>延接種者数(接種率)</p> <p>BCG..... 3,412 人(98.1%)</p> <p>二種混合..... 2,696 人(73.2%)</p> <p>MR 混合.....7,135 人(94.8%)</p> <p>日本脳炎.....15,138 人(101.3%)</p> <p>子宮頸がん..... 52 人(1.0%)</p> <p>HiB..... 13,989 人(99.5%)</p> <p>小児用肺炎球菌.....14,018 人(99.7%)</p> <p>不活化ポリオ..... 276 人(2.0%)</p> <p>四種混合.....14,112 人(99.8%)</p> <p>水痘..... 6,877 人(92.8%)</p> <p>B 型肝炎..... 10,496 人(100.6%)</p> <p>インフルエンザ.....45,305 人(43.8%)</p> <p>高齢者用肺炎球菌...10,077 人(41.0%)</p> <p>(啓発活動等)市ホームページ、市広報誌、個別案内通知送付、医師向け説明会、研修会参加等</p>	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-E		
225	風しん予防接種費用助成事業	保健予防課	赤ちゃんの先天性風しん症候群予防のため、妊娠を希望する女性やその配偶者等に対して、風しん予防接種の費用の一部を助成します。	助成者数: 268 人	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	VII-E	
226	健康被害補償	保健予防課	定期予防接種による健康被害救済事業	<p>定期予防接種による健康被害が生じた方に医療費や障害年金など、健康被害補償を実施しました。</p> <p>29 年度末認定者数: 6 人</p>	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-E		
227	青少年自主活動支援事業	人権政策課 蛍池人権まちづくりセンター	青少年の自主活動を支援するとともに青少年リーダーを養成する中で、地域における青少年の健全育成と人権教育の推進を図っています。	<p>青少年リーダー研修や、学習クラブ等の自学自習支援の事業を実施しました。</p> <p>・実施回数: 505 回、参加者数: 延 4,619 人</p>	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F		

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
228	青少年自主活動 支援事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	小・中学生の学習習慣づくりと自学自習力の向上を支援しています。また、児童館事業での子どもとの関わりを通して、人権・同和問題を共に考える青少年リーダーを養成しています。	ボランティアリーダー ・実施回数:126回、参加者数:延 151人 インターンシップ・教育実習 ・実施回数:17回、参加者数:延 53人 はなまるまなびのひろば ・実施回数:37回、参加者数:延 237人 学習クラブ ・実施回数:96回、参加者数:延 639人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
229	地域交流活動促進事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	さまざまな交流事業を通して、青少年の豊かな育ちを支援するとともに、地域での青少年や保護者の自主的な活動を支援し豊かな人間関係づくりを促進しています。	校区交流事業や、世代間交流等の事業を実施しました。 ・実施回数:115回 ・参加者数:延 3,466人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
230	地域交流活動促進事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	地域の団体や関係機関などと連携しながら、多くの子どもたちや保護者などが参加する交流事業を実施しています。また、この取り組みを通して、地域で活動するさまざまな世代の人や団体などとの交流を深め、子どもを取り巻く環境づくりの支援を行っています。	ふれ愛ネット関係 ・実施回数:8回、参加者数:延 722人 夏まつり関係 ・実施回数:5回、参加者数:延 1,889人 人権まちづくりフェスタ関係 ・実施回数:5回、参加者数:延 587人 おはなし会 ・実施回数:3回、参加者数:延 31人 自主サークル関係 ・実施回数:27回、参加者数:延 211人 保育教育協議会関係 ・実施回数:4回、参加者数:延 53人 保小中連絡会 ・実施回数:5回、参加者数:延 24人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
231	情報収集・提供 等事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	青少年の健全育成や子育てに関する今日的課題について情報収集し、地域における青少年や保護者の自主的な活動を促進する学習情報や人権に関する情報を発信しています。	実施回数:16回、参加者数:延 148人 児童館だより等の発行(29回、12,921部) 関係機関との情報共有、意見交流等を行いました。	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
232	情報収集・提供等事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	児童館事業などの広報をはじめ、自主的活動を促進する学習情報、人権・教育・子育て・子どもなどに関する情報を収集・発信しています。また、人権に関する学習機会の提供を行っています。	小中学校地域学習…実施回数:4回、参加者数:延186人 じどうかんだより発行…発行回数:11回、発行部数:24,220部	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
233	生涯学習事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	幅広く文化活動を行うことにより、地域で一貫した生涯学習機能の充実を図っています。	実施回数:315回、参加者数:延5,084人 識字教室や現代的課題講演会、登録サークルの育成と支援を図りました。	継続	継続						●	●	●	●	●	VII-F	
234	生涯学習事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	人権を大切にす豊かな人間関係と文化創造をめざした生涯学習活動を支援する事業を行っています。	識字教室…実施回数:33回、参加者数:延411人 サークル育成関係…実施回数:948回、参加者数:延11,206人 人権文化まちづくり講座…実施回数:6回、参加者数:延352人 人権パネル展…実施回数:6回、参加者数:延2,928人 地域体験学習支援…実施回数:5回、参加者数:延85人	継続	継続											VII-F	
235	地域交流事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	人権を軸とした地域交流の推進と人権文化のまちづくりを地域に寝付かせるため、地域の関係団体・機関と連携し、人権同和問題解決に向けた情報発信をすすめています。	蛭池納涼祭やまちづくりコンサートを行い、人権文化のまちづくりの推進を図りました。 ・実施回数:18回 ・参加者数:延4,781人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
236	地域交流事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	様々な地域の交流事業を促進し、共に生きる地域社会の実現を地域の機関・団体等と協働して進めています。	夏まつり関係 ・実施回数:7回、参加者数:延1,894人 人権まちづくりフェスタ関係 ・実施回数:11回、参加者数:延642人 世代間交流事業 ・実施回数7回、参加者数:延523人 克明ささえあいネット活動 ・実施回数:10回、参加者数:延111人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
237	健康福祉サービス苦情調整委員会	地域福祉課	健康福祉サービス受給にかかる市民等から苦情や相談を受け、調整を行います。	健康福祉サービスの苦情調整を行いました。 苦情相談件数:49件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代									主な取組分野	その他関連する取組分野			
					H29	H30 (予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 5 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代			70 歳代		
238	被爆者援護事業	地域福祉課	被爆者に対する健康相談等の相談事業を実施しながら会員の福祉向上を図るとともに、被爆体験の伝承を通じて、核兵器と戦争のない平和な社会の実現をめざします。	被爆者相談を定期的実施し、小学校等からの依頼により被爆体験の伝承を行いました。 被爆者相談対応件数: 延 365 件 被爆伝承活動: 10 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F		
239	献血推進事業	保健医療課	献血普及のための啓発、献血の計画および実施、献血広報活動、地域献血組織の育成等を行います。	市内の各地域において、献血推進協議会(豊中市社会福祉協議会に設置)主催の献血事業を 31 回実施し、1,005 人が献血に参加しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F		
240	社会福祉協議会事業補助	地域福祉課	社会福祉協議会に対して事業補助を行います。	社会福祉協議会の対象事業の支援を行いました。 CSW 配置事業支援相談件数: 1,126 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F		
241	地域活動支援センター事業	障害福祉課	・活動支援型: 創作的活動、生産活動、社会との交流促進、食事・入浴等の日常生活における便宜の供与、機能訓練・社会適応訓練等。 ・相談支援型: 創作的活動、生産活動、社会との交流促進、福祉サービス・社会資源を活用するための支援、施設や病院から地域に戻るための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のための援助、自立支援協議会の運営、障害当事者活動の育成、地域住民ボランティアの育成、啓発活動等。 (地域活動支援センタークム、サポートセンターる〜ぶに委託)	・活動支援型: 延 210 人 ・相談支援型: 延 10,018 人 障害者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な便宜の供与を行うことができました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F		
242	街かどデイハウス事業運営補助	高齢者支援課	要支援・要介護認定を受けていない高齢者に介護予防サービスを提供する住民参加型非営利団体等に対し、運営費補助等の補助金を交付します。(事業内容: 健康チェック、健康体操、筋力トレーニング等の介護予防活動、給食、レクリエーション等の日常生活向上に資する事業)	新しい講座の開催等、各街かどデイハウスで工夫を凝らして意欲的に活動することにより、要介護・要支援認定を受けていない高齢者の生きがいづくりと介護予防に寄与しました。 延利用人数: 13,439 人 延利用時間: 73,802 時間	継続	継続											●	●	VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年期	少 年期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
243	高齢者虐待防止ネットワーク会議	高齢者支援課	ライフセーフティネット総合調整会議の高齢部会を「高齢者虐待防止ネットワーク会議」として位置づけ、関係機関の連携を図ります。	ライフセーフティネット総合調整会議開催回数:1回	継続	継続									●	●	VII-F	
244	地域保健等諸活動団体支援事業	保健医療課	豊中市医師会、豊中市歯科医師会、豊中市薬剤師会、豊中市精神保健福祉協議会、豊中公衆衛生協力が地域のために行う保健・医療・福祉の連携、健康教育、健康情報の発信、会員の資質向上等の活動に係る経費の一部を補助します。	左記団体が地域のために行う保健・医療・福祉の連携、健康教育、健康情報の発信、会員の資質向上等の活動に係る経費の一部を補助しました。 【補助実績】 豊中市医師会 7,071 千円、豊中市歯科医師会 2,992 千円、豊中市薬剤師会 1,109 千円、豊中市精神保健福祉協議会 151 千円、豊中公衆衛生協力が 151 千円	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
245	お薬講座	保健医療課	お薬講座や地域での出前講座等を通じ、市民に薬の正しい知識の普及を図ります。	お薬講座や講習会、出前講座を開催しました。 ・実施回数:13回、参加者数:延409人 薬と健康の週間で街頭キャンペーンを実施しました。 ・参加者数:延395人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
246	難病事業(地域ケアシステムの構築)	保健予防課	医療・保健・福祉等の関係機関と、連携会議や、研修会を通して、機関相互の連携を深め、難病患者支援システムの質の向上に努めます。	・難病事業支援対策会議事務局会議年2回、難病事業検討会議年2回実施。 ・北部地域の保健所(池田・吹田・豊中市)で北部地域神経難病医療ネットワーク会議等を2回開催。 ・医療機関との連携会議として、市立豊中病院年1回、神経内科クリニック年2回開催。 ・関係機関向け研修会 3回開催。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
247	休日等急病診療事業	保健医療課	(一財)豊中市医療保健センターに事業委託し、市立庄内保健センターにおいて、医療機関の体制が不十分である日曜日、祝日、休日、夏期(8月14日・15日)及び年末年始における内科、小児科、歯科の急病患者を受入れます。	庄内保健センターにおいて診療を行いました。 ・延診療日数:74日 ・延患者数:2,151人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代
248	健康づくり推進 委員会事業	健康増進課	市が行う保健福祉等に関する事業を市民の立場から普及啓発を行います。	健康づくり推進委員会 ・校区数: 19 校区、推進員数: 129 人 市民健康づくりフォーラムの実施 ・参加者数: 133 人 校区健康教室 ・実施回数: 67 回、参加者数: 1,291 人 校区健康づくりサポート事業 ・実施回数: 115 回、参加者数 8,624 人 催しでの健康啓発ブースの出展 ・ふれあい緑地フェスタ、豊中まつり、体育の日イベント	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	I-C II-C III-C VI-C
249	子育て支援セン ターほっぺ事業	こども相談課	地域の子育て支援センターを統括する中核的な施設として、子どもの視点に立った子ども施策の企画調整、子育て・子育て情報の受発信や相談、子育て講座、地域の子育てを支援する人材の育成等を行ない、さまざまな子育て・子育て支援活動をサポートします。 食育講座なども行っています。	子育て相談: 1,669 件 ほっぺ講座(食育含む): 14 回	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	VII-F	I-C II-C VIII-A
250	地域子育て支援 センター事業	こども相談課	地域の子育て支援の拠点施設として市内 16 か所において、子育て相談、情報提供、講座の開催、サークルの育成、あそびや交流の場の提供を行います。子育て関係機関・団体と連携のもと地域の子育てネットワークづくりに取り組みます。 食育講座やはみがき指導も行っています。	子育て相談: 9,458 件 センター講座(食育含む): 107 回	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	VII-F	I-C II-C VI-B VIII-A
251	研修・会議関係 事業	こども事業課	豊中市の教育・保育の内容充実・向上のために研修会を行います。研修では、食育・運動等をテーマとしたものも開催します。	教育・保育内容や食物アレルギー等保健関係、障害児保育等多岐にわたるテーマで年間 21 回の研修を実施し、延べ 1,798 人の参加がありました。	継続	継続		●			●	●	●			VII-F	I-C II-C
252	修学旅行等付添 看護師派遣事業	学校教育課	修学旅行等泊を伴う行事において、付添看護師派遣の助成事業を行い、子どもの健康管理及びけが・疾病への対応を行うことにより児童生徒の安全を確保します。	派遣要望のあった小中学校 58 校に対し、延 63 人の付添看護師への謝礼金及び旅費の執行により助成事業を行いました。	継続	継続			●							VII-F	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野		
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代			60 歳 代	70 歳 代
253	各種負担金・補助金(保健振興費)	学校教育課	豊中市学校保健会総会・専門委員会研修会・豊中市中学校体育連盟の充実発展に向け、開催・指導調整を行います。	各補助金交付要綱に基づき、豊中市学校保健会に対しては研修会及び啓発・活動関係経費として、豊中市中学校体育連盟に対しては総合体育大会・種目別大会運営費としてそれぞれ補助金交付を行いました。	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	
254	小中学校環境衛生	学校教育課	小学校および中学校の環境衛生の向上を図るため、各種学校環境衛生検査を実施し、適切な環境の維持に努めます。	学校環境衛生基準に基づき、飲料水・貯水槽外観検査・プール水質検査・教室の照度及び空気検査を学校薬剤師により実施しました。	継続	継続			●								VII-F	
255	遊びのボランティア紹介事業	生涯学習課	竹とんぼや飛行機づくり、手芸やけん玉など、昔ながらの遊びを含め、様々な遊びの技能を持った市民や団体を登録し、派遣を希望することも会、学校、PTA、児童会などの団体に紹介します。	登録団体数:17 団体 実施回数:81 回 ボランティア内容:人形劇、マジバルーン、マジック、こま回し、リコーダー、弟子将遊び、けん玉、玉すだれなど	継続	完了・ 廃止		●	●								VII-F	
256	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	豊中市社会福祉協議会	制度の狭間を担う専門職として、介護保険の生活圏域ごとに2人ずつ配置。福祉なんでも相談のバックアップや、地域福祉ネットワーク会議の開催などに取り組んでいます。	なんでも相談窓口相談件数:514 件 CSW 支援相談件数:1,126 件 延対応件数:6,989 件 地域福祉ネットワーク会議…14 回、延 1,270 人参加	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	III-C、 V-C
257	地域福祉活動支援センター事業	豊中市社会福祉協議会	市立のデイサービスセンター内に設置された地域福祉活動支援センターにおいて、ボランティアに関する講座などを実施。また、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、さまざまな福祉相談に応じています。	延来場者数:14,297 人 講座開催…実施回数:45 回、参加者数:335 人 作品展開催…実施回数:23 回、参加者数:延 2,674 人 車イス貸出し…49 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	VII-F	

Ⅷ) 子育て・子育て

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代								主な取組分野	その他関連する取組分野				
					H29	H30(予定)	胎(妊)期	幼年期	少年期	16 ~ 19	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代			60 歳代	70 歳代		
258	両親教室	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 赤ちゃんの入浴、着替えなどを体験することを通して父親が子育てに参加することの大切さを理解してもらい、父親の子育て参加を図ります。(健康増進課との共催事業)	・実施回数:12回 ・参加者数:1180人	継続	継続						●	●	●	●			VIII-A	VIII-B	
259	男女共同参画計画の推進	人権政策課	第2次男女共同参画計画改定版に掲げる事業の進行管理を行います。ワーク・ライフ・バランスを推進する一環として、育児に関する制度等の情報提供を行います。	女性活躍推進法に基づき、事業所向け女性活躍推進セミナーを実施し、ワーク・ライフ・バランスをはじめ、女性が働きやすい環境づくりについて啓発を行いました。また、男女共同参画推進センターすてっぷにおいても、多様な生き方についての講座などを行いました。	継続	継続					●	●	●	●	●	●			VIII-A	
260	ファミリー・サポート・センター事業	こども政策課	子育てをしているすべての家庭を支援するため子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援ネットワーク。親のリフレッシュ目的での利用などもあり、親の心の健康にも繋がっています。	・会員数:2,341人 (内訳)依頼会員 1,796人 援助会員 408人 両方会員 137人 ・活動回数:3,854回	継続	継続					●	●	●	●	●	●	●		VIII-A	III-C
261	子育て短期支援事業	こども相談課	保護者の疾病その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について一週間以内や日帰りで施設に受け入れます。	ショートステイ:延212日(日数×児童) トワイライト:延3日	継続	継続		●	●		●								VIII-A	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 〜 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
262	育児支援家庭訪問事業 こんにちは赤ちゃん事業	こども相談課	児童の養育支援が必要でありながら、自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭を訪問して育児に関する相談や助言等の支援を行います。 生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握に努め相談や助言等の支援を行います。	育児支援家庭訪問:44件、120回 こんにちは赤ちゃん訪問:対象児童数 3,548人	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	●	VIII-A	
263	保育・療育(福祉型児童発達支援センター)	こども相談課	成長発達に何らかの課題をもつこどもに、それぞれの育ちに応じた保育・療育を行います。園庭を開放し、地域の親子と関わることで地域の子育て支援につなげています。	年齢別の小集団クラスの中で、子ども一人ひとりの発達や特性に応じた療育を行っています。生活や遊びを通して、保護者や担任、友だちとの関わりを大切にしています。 ・契約園児数 52人	継続	継続		●									VIII-A	VII-D
264	障害者虐待防止対策支援	障害福祉課	障害者虐待防止センターにて、養護者、福祉施設従事者、使用者による虐待に関する相談や通報の受付、啓発活動を行います。地域における関係機関等の協力体制を図り、障害者虐待の未然防止、早期発見、養護者支援など、迅速な対応やその後の適切な支援を行います。	地域の様々な支援機関と連携し、障害者虐待の未然防止、早期発見、迅速な対応やその後の適切な支援を実施しました。 ・通報・届出・相談:98件	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VIII-B	VII-A
265	児童虐待相談事業	こども相談課	児童虐待の通告及び相談の受理、調査、支援の実施。	児童虐待相談件数(人):727人	継続	継続		●	●		●						VIII-B	
266	子どもを守る地域ネットワーク	こども相談課	児童虐待予防・発見・早期支援のための関係機関の連携・協力体制の確立。	代表者会議:1回 実務者会議:14回(運営会議を含む) ケース会議:73回 実施	継続	継続	●	●	●		●						VIII-B	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
267	こどもの健康管理	こども事業課	児童の健康増進、園内の保健環境の向上を図るよう努めています。保護者への啓発も行っています。	内科・歯科・眼科・耳鼻科検診や尿検査を実施し、児童の健康増進に努めました。また、照度検査・水質検査・空気検査・手洗い検査等を実施し、園内の保健環境の向上を図るよう努めました。	継続	継続		●				●	●	●			VIII-B	VI-B VII-D
268	教育相談・支援事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	青少年の教育などに関する相談を行うとともに、学校や関係機関とのネットワークづくりをすすめ、青少年や家庭を支援しています。	育児不安をとりのぞくために、気軽に相談できる関係づくりにつとめ、子育て相談、教育相談を実施しました。 ・実施回数:34回 ・参加者数:延37人	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VIII-C	
269	教育相談・支援事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	子ども、保護者からの子育てや教育等に関する相談事業を実施しています。また、地域の関係機関等と連絡して支援を行っています。	相談件数:延63回	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	VIII-C	
270	子育て心の悩み相談事業	こども相談課	子育ての悩みや不安、子どもとの関係についての相談を受け、必要な場合は支援サービスにつなぐための調整を行います。	相談人数:452人、延1149件	継続	継続		●	●		●						VIII-C	VIII-A VIII-B
271	民間保育所等運営助成	こども事業課	地域の子育て支援の為に事業補助を行います。	民間保育所30か所、認定こども園13か所、幼稚園2か所、小規模保育事業3か所に対し、世代間交流事業や育児講座等の地域子育て支援事業実施に必要な補助を行いました。	継続	継続		●				●	●	●			VIII-C	
272	キッズフェスタ	こども事業課	子育て支援の一環として、関係機関と連携し、子育てに係る情報を提供するとともに、親子でふれあい、遊ぶ機会を提供しています。	豊中こども財団が主体として事業を進め、「キッズフェスタ2017～親子で遊ぼう！みんなつながろう！」のテーマでミュージカル(アラジンの大冒険)を親子で楽しみました(参加者数:770組、2498人)。	継続	継続	●	●				●	●	●			VIII-C	
273	子育て支援ネットワーク事業	豊中市社会福祉協議会	市内の子育てサークルの情報を一元化した「子育てサークルマップ」の発行や、子育てサークル同士のミーティングの実施、校区福祉委員会による子育てサロンを開催しています。	子育てサークルマップ5,000部発行 わいわい子育てミーティング開催	継続	継続	●	●									VIII-C	

その他

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野			
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年期	少 年期	16 〜 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代
274	外国人向け市政案内・相談窓口	人権政策課	来庁する外国人へ基本的な行政情報を提供するとともに、行政サービスに関する相談(通訳)を行っています。通訳業務においては、母子手帳、予防接種手帳の交付などに付き添う場合もあります。	案内・相談 2,345 件。うち、保健(出産・予防接種等)に関するものは 68 件。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
275	国際化施策の推進	人権政策課	豊中市多文化共生指針に基づき、事業を展開しています。とよなか生活ガイドブック冊子(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)では、母子保健に関わる行政手続きや、外国人向け医療情報などを発信しています。	多文化共生のまちづくりに向けての啓発と、とよなか生活ガイドブック(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)の配布等。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
276	自治基本条例に基づく取組みの推進	企画調整課	市民、事業者および職員への条例の周知、条例に基づく施策等の具体化を推進します。	12 月に市内全小学校 6 年生に「豊中市自治基本条例【子ども版】」を配布し、17 校の授業でご活用いただきました。	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
277	広報とよなか等の発行	広報広聴課	「広報とよなか」と施設番号案内付市街地図、外国人向け市政情報案内チラシを発行します。	広報とよなかを毎月発行し、全世帯、全事業所に配布。発行数月平均 199,675 部。外国人向け市政情報チラシを毎月発行。施設番号案内付市街地図を 7 月に発行。広報誌に広告を掲載しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
278	パブリシティ(報道機関への情報提供)	広報広聴課	報道機関へ行政情報や地域情報などの提供を行います。	報道機関に対し、587 件の行政ニュースや市政・地域情報などを提供しました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
279	インターネットを活用した情報発信等	広報広聴課	ホームページなどインターネットを活用した情報発信およびメールによる市民の疑問や意見の収集を行います。	市公式ホームページを運用し、情報の受発信を行うとともに、フェイスブックで市の魅力を写真と文章で紹介しました。(ホームページ全ページアクセス数月平均 1,014,998 件、総コンテンツ数月平均 13,845 ページ)	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
280	苦情・要望・陳情への対応	広報広聴課	投書箱、電子メール、郵送、面談、電話、ファクスなどで寄せられる市政に対する意見、陳情、要望を受け付けます。	市民の声受付件数 577 件 陳情要望件数 13 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	

No	事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	実施状況		対象となる年代							主な 取組 分野	その他 関連 する 取組 分野				
					H29	H30 (予定)	胎 (妊) 期	幼 年 期	少 年 期	16 5 19	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代			50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	
281	施設見学・庁舎 見学	広報広聴課	豊中市伊丹市クリーンランド、原田学校給食センター他約 40 施設を見学対象とし、市のマイクロバスで送迎します。平日の午前か午後、希望される市の施設 2、3カ所の見学ができます。また、庁舎見学では市の小学校 3 年生を対象に、屋上からの市内眺望と議場の見学を行います。	施設見学…実施回数:7 回、参加者数:160 人 庁舎見学…実施回数:10 回、参加者数:820 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他		
282	出前講座	広報広聴課	約 140 のテーマの中から希望講座を選択。市の職員が地域に出向き、担当事業や制度内容を分かりやすく説明します。	実施回数:170 回、参加者数:7,228 人	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
283	意見公募手続制度の 推進	広報広聴課	市の基本的な制度や事項を定める計画や条例案などを定めるにあたって、事前にその案を公表して広く意見を募り、その意見を計画や条例案などに反映させていただきます。	意見公募件数:40 件 意見提出者数:97 人 提出意見数:379 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
284	協働推進の公募 制度	コミュニティ 政策課	市が課題を提示し、市民公益活動団体から企画提案を募る提案公募型委託制度と、市民公益活動団体から自由な企画提案を募る協働事業市民提案制度を活用し、市と市民公益活動団体の協働を推進します。	1. 提案公募型委託制度 ①募集件数 1 件 ②提案件数 2 件 ③契約件数 1 件 2. 協働事業市民提案制度 ①募集説明会参加 8 団体 ②申込 1 団体 ③成案化事業件数 1 件	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
285	市民公益活動推 進助成金制度	コミュニティ 政策課	助成を希望する市民公益活動事業の公募を行い、公開プレゼンテーション・審査を経て交付決定します。事業実施後に報告会を行います。	1. 助成金交付団体数 9 団体 ・初動支援コース 5 団体 348,000 円 ・自主事業コース 4 団体 800,100 円	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
286	市民活動情報サ ロン主催事業	コミュニティ 政策課	市民公益活動のための情報発信及び交流の場の提供、市民公益活動の推進に関する情報の収集・提供、相談、講座の開催、啓発の実施などを行います。	市民活動情報サロン来場者数 8,636 人 団体情報掲載団体数 140 団体	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	
287	専門相談等相談 業務	広報広聴課	日常生活上のさまざまな問題について、内容の整理や解決に向けた情報提供などを行います。	市民相談を受ける中で、健康に関する不安等があれば、健康相談窓口や、その他相談窓口の案内を行いました。	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他	

幼：幼年期（0～5歳） 壮：壮年期（25～39歳）
 少：少年期（6～14歳） 中：中年期（40～64歳）
 青：青年期（15～24歳） 高：高年期（65歳～）

◆平成28年度までに完了・廃止となった事業 注) 所管部局・関連団体の名称は完了・廃止となった年度当時のものです

分野	No	事業名	所管	内容	実施状況	対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野	
						妊娠期	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高年期			
I	1	食育スタディーデー	健康増進課	(NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 協力) 小学生とその保護者を対象に、環境学習・収穫体験・共食体験などを行います。	H28 年度終了			●		●	●			I-A	
I	2	妊婦教室「カンガルークラス」	健康増進課	妊娠 5 カ月以降の妊婦とその家族を対象に、栄養士が妊娠中の食事についてお話しします。 毎月 1 回開催しています。	H27 年度終了し、H28 年度からマタニティクラスとして実施	●								I-A	VII-D
I	3	啓発事業	くらし支援課	JAS 法の遵守を確保するために市内事業者を対象に指導点検等による品質表示制度の普及・啓発等を行います。	H28 年度から衛生管理課の食品衛生事業に統合のため終了	●	●	●	●	●	●	●		I-B	
I	4	市立障害児者施設給食関係業務	障害福祉課	市立 2 園(生活介護事業所みのり園、生活介護事業所たちばな園)の給食献立作成、材料発注、給食検討会議、施設管理を行います。食事の介助や食事形態の工夫等が必要なそれぞれの利用者に対して、安全で満足できる食事の機会を提供します。	H29 年度よりみのり園が民営化、たちばな園が指定管理者制度の導入をしたことに伴い、H28 年度で事業完了				● 18 歳以上	●	●			I-B	I-A I-C
II	5	ステップアップ教室	高齢者支援課	市内の老人福祉センター4 会場で、いきいき元気運動教室の修了生を対象にした運動教室を開催します。	H28 年度終了							●		II-A	
II	6	介護予防体操	高齢者支援課	老人福祉センター、老人憩の家等で月 2 回、1 時間程度介護予防体操を行います。	H28 年度終了							●		II-A	
II	7	あたまとからだの体操講座	健康増進課	活動的に元気に生活ができることを目的とする介護予防の動機づけの場として、運動及び認知機能低下予防に着目して実施しています。	H29 年度より介護予防事業の事業転換に伴い、H28 年度で終了						●	●		II-A	III-A IV-A
II	8	介護予防サポーター養成講座	健康増進課	介護予防体操である「豊中ローズ元気 up 体操」を広めるべく、介護予防及び体操を理解し、教示していただける方を養成しています。	H27 年度廃止						●	●		II-A	II-B
II	9	公園施設長寿命化計画策定業務	公園みどり推進課	公園の計画的な改修計画策定。	H25 年度完了	●	●	●	●	●	●	●		II-B	
II	10	バードドーム管理事業	公園みどり推進課	建物の中に入り、セキセイインコなどの小鳥と触れ合える施設。ウォーキングのイベント施設(見どころ)としては利用できる可能性があります。	H26 年度廃止	●	●	●	●	●	●	●		II-B	

分野	No	事業名	所管	内容	実施状況	対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野	
						妊娠期	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高齢期			
Ⅱ	11	レクリエーション講習会	高齢者支援課	レクリエーションを体験し、介護予防の促進を図ります。	H25 年度完了							●	Ⅱ-B		
Ⅱ	12	老人福祉センター主催事業	高齢者支援課	趣味教室を卒業した人の同好会等に交流の場を提供し、利用者の交流・生きがいを支援します。利用者の健康管理のため、医師による健康相談を実施します。 千里、原田、庄内、柴原の4センターで実施しています。	H28 年度完了							●	●	Ⅱ-B	VII-A
Ⅱ	13	老人福祉センター主催事業(趣味教室)	高齢者支援課	教室講座(お茶、お花、新舞踊、謡曲、パソコンなど)を開設し、健康の維持管理や教養の向上等交流の場を提供します。 千里、原田、庄内、柴原の4センターで実施しています。	H28 年度完了							●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	14	なごやか教室	高齢者支援課	囲碁、謡曲の講座を月4回程度開催します。	H25 年度廃止									Ⅱ-B	
Ⅱ	15	神崎刀根山線	道路建設課	府道大阪池田線から市道三国第7号線までの区間の拡幅整備を行い、都市交通の混雑緩和を図ります。	H25 年度完了	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	16	神崎刀根山線(旭ヶ丘橋)	道路建設課	通学児童の安全・安心及び高齢者や障害者に配慮したバリアフリー歩行空間の形成のため、現旭ヶ丘橋の北側に3mの歩道橋、南側に1.5mの張出し歩道を設置します。	H25 年度完了	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	17	桜の町第11号線	道路建設課	広域避難所にもなっている近隣小学校へのアクセス向上並びに歩行者の安全性向上のため歩道を設置し、生活環境向上のため道路を新設します。	H25 年度完了	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	18	大阪国際空港周辺緑地2街区整備事業	スポーツ振興課	市民スポーツの推進のため、ふれあい緑地2街区にサッカー等の専用グラウンドを開設します。	H26 年度完了	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	19	ふれあい緑地少年野球場改修事業	スポーツ振興課	ふれあい緑地少年野球場で硬式野球ができるように施設を改修します。	H26 年度完了		●	●						Ⅱ-B	
Ⅱ	20	豊島体育館屋根改修事業	スポーツ振興課	豊島体育館の雨漏りや音響設備を改修します。	H26 年度完了	●	●	●	●	●	●	●	●	Ⅱ-B	
Ⅱ	21	幼稚園園庭の芝生化推進事業	こども事業課	幼年期における運動能力の向上、及び園児が自然環境に触れる機会の提供を目的としています。	H26 年度廃止		●							Ⅱ-C	

分野	No	事業名	所管	内容	実施状況	対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野
						妊娠期	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高齢期		
Ⅲ	22	自殺に関する知識等の普及啓発	千里地域連携センター	地域住民が自死・自殺を身近な課題としてとらえ、地域の誰もが安心して共生できる「生き心地の良い(地域)社会」の実現に寄与することを目的として、自死遺族支援団体等、自死・自殺に関する地域活動を展開している多様な団体から講師を迎え、自死遺族を取り巻く現状や、自死・自殺の背景にある孤立等の社会的な課題等について学ぶ講演会を開催します。	H28年度未実施 事業としての扱いは完了とし、H29年度以降は単発の講座として適宜実施することとする。	●	●	●	●	●	●	●	Ⅲ-A	Ⅲ-B
Ⅲ	23	多重債務問題連絡会等による連携	くらし支援課	多重債務者の債務整理や生活再建のため、意見・情報交換等により関係部局が連携して多重債務者生活再建業務に資するものです。	H25年度完了								Ⅲ-B	
Ⅳ	24	市有施設受動喫煙防止ガイドラインの推進	保健医療課	市有施設受動喫煙防止ガイドラインに基づき、市有施設の建物内禁煙の実施状況の確認及び推進に関する検討を行います。	H25年11月より全市有施設において建物内禁煙達成のため終了	●	●	●	●	●	●	●	Ⅳ-A	Ⅳ-B
Ⅵ	25	妊婦教室「マタニティーマのデンタル教室」	健康増進課	歯みがきとデンタルフロス(歯と歯の間をみがく糸)の使い方を歯科衛生士と練習します。併せて、むし歯菌簡易検査も実施しています。	H27年度終了し、H28年度からマタニティークラスとして実施	●							Ⅵ-A	Ⅶ-D
Ⅵ	26	幼児の食育を支える歯や口の健康づくりの取り組み	健康増進課	保育園(所)・幼稚園と協働し、幼児の歯や口の健康に関して、保護者に対する啓発と職員への情報提供を実施しました。	各園にて冊子を活用し知識の啓発ができたため、H28年度完了		●		●	●	●	●	Ⅵ-A	Ⅰ-A Ⅰ-C
Ⅶ	27	コラボ事業	千里地域連携センター	市民との協働や千里文化センターコラボ内の施設間の連携による事業を実施します。	H28年度完了		●	●	●	●	●	—	Ⅶ-A	
Ⅶ	28	二次予防事業の対象者把握事業	高齢者支援課	基本チェックリストの配布・回収および他部局からの情報提供等により、要支援・要介護状態になるおそれの高い状態にあると認められる二次予防事業の対象者の把握を行います。	H27年度完了							●	Ⅶ-A	Ⅰ-A Ⅱ-A Ⅲ-A Ⅵ-A
Ⅶ	29	通所型介護予防事業	高齢者支援課	自立した生活の確立と自己実現の支援のため、二次予防事業の対象者に対して、運動器の機能向上、口腔機能の向上、認知症予防などのプログラムを実施します。	H28年度完了							●	Ⅶ-A	Ⅰ-A Ⅱ-A Ⅲ-A Ⅵ-A
Ⅶ	30	訪問型介護予防事業	高齢者支援課	二次予防事業対象者であり、特に閉じこもり、うつ、認知症の傾向がある等、心身の状況等により通所形態による事業への参加が困難な人へ、自宅を訪問して必要な相談・支援等を行います。	地域包括支援センターの充実に伴い各センターでの対応が可能となったため、H28年度完了							●	Ⅶ-A	Ⅰ-A Ⅱ-A Ⅲ-A Ⅵ-A

分野	No	事業名	所管	内容	実施状況	対象となる年代							主な取組分野	その他関連する取組分野	
						妊娠期	幼年期	少年期	青年期	壮年期	中年期	高齢期			
Ⅶ	31	家族介護者教室	高齢者支援課	介護方法や介護予防などについて、デイサービスセンター等で開催。	H27 年度廃止							●	●	Ⅶ-A	
Ⅶ	32	豊能圏域脳卒中地域連携クリティカルパス推進事業	保健医療課	急性脳卒中患者が発症(急性期)からリハビリ(回復期)在宅(維持期)にかけて一貫した途切れない医療を受けられる体制の推進。地域連携診療計画書や「脳卒中ノート」など情報共有のツールの普及、広くは患者自身による健康管理・再発の予防、また、発症予防を目的にワーキング会議と検討会議を実施しています。	H27 年度廃止									Ⅶ-A	
Ⅶ	33	健康カレッジ	健康増進課	「健康」及び「生活習慣病の予防」について学ぶ場を提供し、友人・家族・地域に情報発信します。	総合事業開始に伴い、H28 年度終了							●	●	Ⅶ-A	I-A II-A III-A VI-A
Ⅶ	34	妊婦教室「フレンドリーコース」	健康増進課	拠点の保健センターにて1コース 2 回実施。育児のイメージ作りや先輩ママとの交流などを目的に保健師・助産師が従事しています。	H25 年度廃止									Ⅶ-D	
Ⅶ	35	冷房設備設置事業	保育幼稚園室	保育環境を整備し、保育内容を充実を図るため、冷房設備未設置園に冷房設備を設置します。	H25 年度完了		●							Ⅶ-D	
Ⅶ	36	幼稚園施設運営	保育幼稚園室	市立幼稚園の保育業務が円滑に進むよう活動を支援します。	H25 年度完了		●							Ⅶ-D	VIII-A
Ⅶ	37	三世代交流事業	生涯学習課	シニア世代と子どもたち及びその保護者を含めた三世代が、自然の中で遊びながら自然について学び合います。	H28 年度終了			●						Ⅶ-D	
Ⅶ	38	子育てつどいの広場事業	こども相談課	乳幼児とその親が集う場の提供や育児相談を実施します。	H26 年度完了	●	●			●	●	●		Ⅶ-F	
Ⅶ	39	寄り添い型学習支援事業	児童生徒課	青少年の社会的自立に向けて、高校進学・卒業等への支援を行います。生活自立支援の一環として軽運動やクッキング等を実施しています。	H27 年度より「生活困窮者自立支援法」の趣旨に基づき、経済的等の困難を抱える中学生に対するの自学自習力をはぐくむ提供の場所に変更				●	●				Ⅶ-F	I-C II-A
他	40	映像情報の提供	広報広聴課	市広報番組「かたらいプラザ」を企画・制作し、ケーブルテレビで放送します。また、同番組のウェブ配信を行います。	H28 年度終了	●	●	●	●	●	●	●		その他	

★平成 29 年度からの新規事業

事業名	所管	内容	平成 29 年度 実績	対象となる年代										実施状況		関連する取組分野 ◎…主 ○…その他(副)	
				胎(妊)期	幼年期	少年期	16 ～ 19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	H29	H30 (予定)		
子どもの居場所づくり 地域福祉モデル事業	豊中市社会福祉協議会	相互交流と情報交換をはかることにより、子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所づくりを充実していくとともに子どもを見守ることができる地域づくりを目指します。	豊中子ども食堂ネットワーク加盟団体が開催する子ども食堂:17 団体 イベント開催型:5 校区 こども食堂 MAP 作成:2,500 部		●	●									新規	継続	◎ 人と人とのつながりによる健康づくり(総合的な取組)
血管プロジェクト(減塩)	保健医療課	H29 年度から 4 年計画で、毎年テーマを設定し、血管を守るための施策を展開。関心のある人だけでなく、関心のない人にも健康行動を誘発するポピュレーション・アプローチを実施します。H29 年度からのテーマ:「減塩」	減塩キャッチフレーズ・デザイン募集 ・応募数:「デザイン部門」20 作品、 「キャッチフレーズ部門」371 作品 啓発リーフレット:広報誌折込全戸配布 啓発チラシ:20,000 枚作成 「減塩協力店」募集 ・H29 年度登録店舗:2 事業所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	新規	拡充	◎ 健康につながるまちづくり(総合的な取組) ○ (1)栄養・食生活 (7)健康の維持・増進	
地域の通いの場づくり支援事業	高齢者支援課	年齢と共に落ちてくる筋力を強化し、住み慣れた地域でいつまでも元気に過ごせるように、地域の身近な場所で集まって豊中市オリジナルの介護予防体操「とよなかパワーアップ体操」を実施する自主グループを立ち上げから支援します。	「とよなかパワーアップ体操」を実施する自主グループが地域の身近な場所に増え定期的に体操を実施することにより、高齢者自身の下肢筋力が強化される(自助)とともに、参加者同士の地域でのつながりづくり(互助)にもなりました。 通いの場数:50 グループ									●	●	新規	継続	◎ (2)運動・身体活動 ○ (7)健康の維持・増進	
男性のための相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 男性の様々な悩みに寄り添い、自ら課題に向き合えるよう支援します。	固定的な意識に捉われ、周囲に悩みを話せずひとりで抱え込みがちな男性のために電話相談を 10 月から開始しました。 相談件数:19 件(H29 年 10 月～H30 年 3 月)				●	●	●	●	●	●	●	新規	継続	◎ (3)休養・こころの健康	
アルコール依存症予防対策	保健予防課	豊中市メンタルヘルス計画の重点テーマに「アルコール依存症予防対策」を位置づけ、市民並びに関係者のリテラシー向上に向けた取組みを推進。	豊中市メンタルヘルス対策推進会議ネットワーク会議の「アルコール依存症予防対策」専門部会(課題共有と対策について協議):2 回	●			●	●	●	●	●	●	●	新規	継続	◎ (5)アルコール・薬物	

6. 中間見直し後の健康づくり計画 取組分野一覧

総合的な取組	<p>～いつもの生活が健康生活につながっているまち～</p> <p>①人と人とのつながりによる健康づくり ②健康につながるまちづくり</p>	
分野別取組	分野	めざす姿
	(1)栄養・食生活	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている
	(2)運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる
	(3)休養・こころの健康	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ
	(4)たばこ	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている
	(5)アルコール・薬物	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない
	(6)歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている
	(7)健康の維持・増進	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる

中間見直しでは、

これまでの「分野別取組」と「年代別取組」の見直しに加え、「総合的な取組」を設定しました。健康づくりを市民全体の活動へと進めていくためには、健康づくりに関心がある人だけでなく、関心がない人も含めた対策が必要になるためです。

平成 29 年度（2017 年度）豊中市健康づくり計画年次報告書

平成 30 年（2018 年）7 月

豊中市 健康福祉部 保健所 保健医療課

〒561-0881 豊中市中桜塚 4-11-1

TEL 06-6152-7309 FAX 06-6152-7328